

# 目次

## 会社データ

社長挨拶	—	002
経営体制【取締役】	—	003
経営体制【執行役員】	—	004
経営理念	—	005
会社概要・サービスセンター	—	006
群馬ヤクルトの歴史	—	008
ヤクルトの原点 代田イズム	—	013

## 2023表彰・式典

ヤクルトグループ 最優秀販売会社賞	—	014
2023ヤクルト世界大会	—	015
2023ヤクルト東日本大会／直販のつどい	—	016
2022年度サービスセンター・個人表彰式典 優秀新人ヤクルトスタッフ表彰式	—	017

## ビジョン2035へ向けた活動

「共助社会の担い手」として	—	018
群馬ヤクルトのビジョンについて	—	019
群馬ヤクルトのSDGs	—	020
経営デザイン認証の取得	—	021
健康経営優良法人2024(ブライツ500)について	—	022
全社横断プロジェクト		
└ 健康経営プロジェクト	—	024
└ 女性活躍支援 ～さくらMINTプロジェクト～始動	—	027
└ スクール連携プロジェクト Season2	—	028
└ ヤクルト子ども食堂プロジェクト	—	030
ヘルスケアプラットフォームについて	—	032
地域連携の推進について	—	034
ヤクルトスタッフブランディング広告	—	038
お客さまの健康と信頼の拡大		
└ 宅配サービス部	—	040
└ 認知症サポーター養成講座を実施	—	049
└ お役立ち報告	—	050
└ 直販サービス部	—	052
人材育成について		
└ ヤクルトスタッフ研修の実施	—	060
└ ボイスの時間	—	061
└ マイスター制度の運用	—	062
└ 社員合宿	—	064
└ 地域との関わり	—	065
└ チャレンジ賞	—	066
【トピックス】感謝状・表彰状	—	073
Voice会議	—	074
デジタルトランスフォーメーションの推進	—	076
労働環境の整備	—	078

子育て支援について	—	080
社内委員会活動		
└ 労働安全衛生委員会	—	082
└ 内部監査委員会	—	083
└ DX推進委員会	—	084
└ SNSマーケティング委員会	—	085
【トピックス】FM GUNMA スマイルレポート	—	086
【トピックス】新聞掲載記事紹介	—	087
【トピックス】2023年度新入社員紹介	—	088
【トピックス】パレイストラを応援しています	—	089

## 部門紹介

宅配サービス部	—	090
直販サービス部	—	106
未来価値創造部	—	110
人材開発部	—	120
総務部	—	122
財務部	—	126
DX推進部	—	128
広報部	—	130

## 社員表彰

優秀社員賞／努力社員賞	—	132
永年勤続者	—	133

## プロジェクト委員会メンバー

プロジェクトメンバー紹介	—	134
委員会メンバー紹介	—	136

## 事業計画

2024年度 経営基本方針 及び 事業計画骨子	—	138
-------------------------	---	-----

### 報告 範囲

対象期間／2023年度  
(2023年4月1日～2024年3月31日)  
対象範囲／群馬ヤクルト販売株式会社



## 社長挨拶

### 共助社会の 担い手を目指して

初めに、日頃より、当社をご支持いただいているお客さま、お取引先さま、地域の方々をはじめとする、すべての皆さまに、心より感謝申し上げます。

さて、昨年度は、新型コロナウイルス感染症が明けて、さまざまなイベントが再開されるなど、平素の経済活動を実感した一年でした。その中で、群馬ヤクルトは、お客さまや地域の方々、自治体など、多岐にわたる皆さまと積極的な対話を行うことで、健康社会の実現に向けて、ヘルスケアカンパニーとしての役割を果たす取り組みを行ってきました。

2021年、群馬ヤクルトでは、将来の「ありたい姿」を明確化することが大切であると考え、2035年を到達点とする中期経営計画「群馬ヤクルト Vision2035《共助社会の担い手になる》～ヤクルトの普及を通じて社会的課題を解決する～」を定めました。

そこでは、「群馬ヤクルトVision2035」達成に向けて、労働インフラの改善や週休3日制の導入などの働き方改革を進めると同時に、全従事者を対象に専門性を軸とした新人事制度を導入し、運用を行っています。今後も、従事者の自律的なキャリア形成を支援し、成長できる仕組みを通して、従事者のやりがいを高め、一人ひとりが成長の実感

と達成感を得られる会社へ変革を行ってまいります。

また、昨年度は、日本生産性本部の経営品質協議会が認証する「経営デザイン ランクアップ認証」を取得いたしました。組織のありたい姿や変革課題等を「経営の設計図」に描き、明確化していると認められました。外部から、客観的に評価されたことは、今年度からの第二次中期経営計画の3年間において、2035年に向けての方向性を確立する自信となりました。今後も厳しい環境が想定されますが、将来への投資も行い、確実な成長と進化を目指します。

今年度も、私たちが大切にしている価値観である「利他の心、お客さま本位、価値普及、生産性の向上、革新の精神」を通じ、これまで培ってきたノウハウを用いて、それぞれの地域と連携を密にした事業を展開していきます。

そして、一人でも多くの人に「健康と美」をお届けすることを使命に、笑顔・信頼・感謝を大切に、健康社会の実現を目指し、努力していく所存ですので、皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

2024年4月1日 群馬ヤクルト販売株式会社

代表取締役社長 **塩谷 輝行**

# 2024スローガン

基本を大切に!～すべてはお客さまのために～

## 経営体制【取締役】



代表取締役会長  
本田博己



代表取締役社長  
塩谷輝行



常務取締役  
広兼昌隆



取締役  
吉原篤



取締役  
青木秀樹



取締役  
狩野麻紀



取締役(非常勤)  
㈱ヤクルト本社取締役 常務執行役員  
棚良昌利



取締役(非常勤)  
星野睦子



監査役  
岩田徳之

## 経営体制【執行役員】



代表取締役会長 執行役員

**本田博己**



代表取締役社長 執行役員

**塩谷輝行**



常務取締役 執行役員  
マーケティング本部 本部長

**広兼昌隆**



取締役 執行役員  
経営戦略本部 本部長  
未来価値創造部 部門長

**吉原篤**



取締役 執行役員  
マーケティング本部 副本部長  
**青木秀樹**



取締役 執行役員  
総務・財務担当  
**狩野麻紀**



執行役員 部長  
DX推進部 部門長  
**大塚智義**



執行役員 部長  
総務部 部門長  
**町田篤**



執行役員 部長  
広報部 部門長  
**大山賢司**



執行役員 部長  
人材開発部 部門長  
**竹垣咲紀**



顧問  
**中島祥博**



顧問  
**関口明美**

## 経営理念

### 私たちの使命

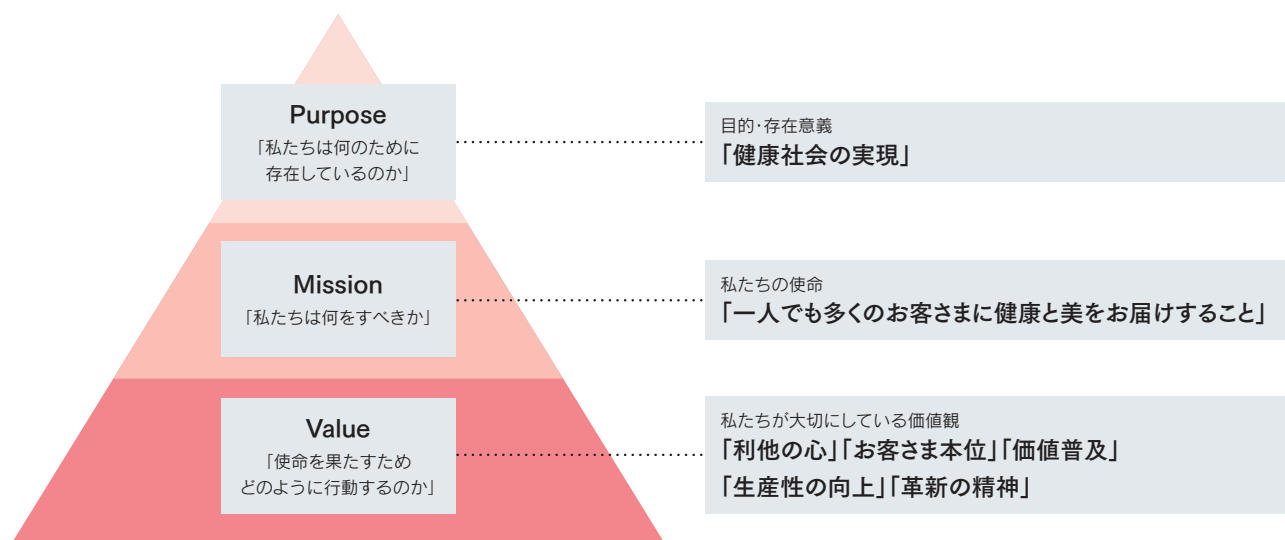
一人でも多くのお客さまに  
「健康と美」をお届けすること

### 2023年度スローガン

「つながり」を広げ、一人ひとりの  
「居場所」を創ってゆこう！

#### 群馬ヤクルトのビジョン2035

「共助社会の担い手になる」～乳製品人口比20%を目指して～



## 全社戦略 ヘルスケアカンパニーへの進化とプラットフォーム型ビジネスモデル構築

### 私たちが大切にしている価値観

# 1

#### 利他の心

真心を込めたサービスが  
お客さまを幸せ(笑顔)に  
し、私たちも幸せ(笑顔)  
にします。

# 2

#### お客さま本位

全てはお客さま(そのご  
家族、地域の人々も含め  
て)のために。お客さまの  
身になって考え、行動す  
ることで信頼関係を築き  
ます。

# 3

#### 価値普及

お客さまが求める価値を  
知り、私たちが提供でき  
る価値(商品・人・会社)  
を一人でも多くのお客さ  
まに必要とされる価値に  
高めます。

# 4

#### 生産性の向上

学び続けることで一人ひ  
とりが成長し、会社全体  
の成長に繋がります。

# 5

#### 革新の精神

ビジョン実現に向け、必  
要なプロセスを革新し続  
け、社会的課題を解決し  
ます。

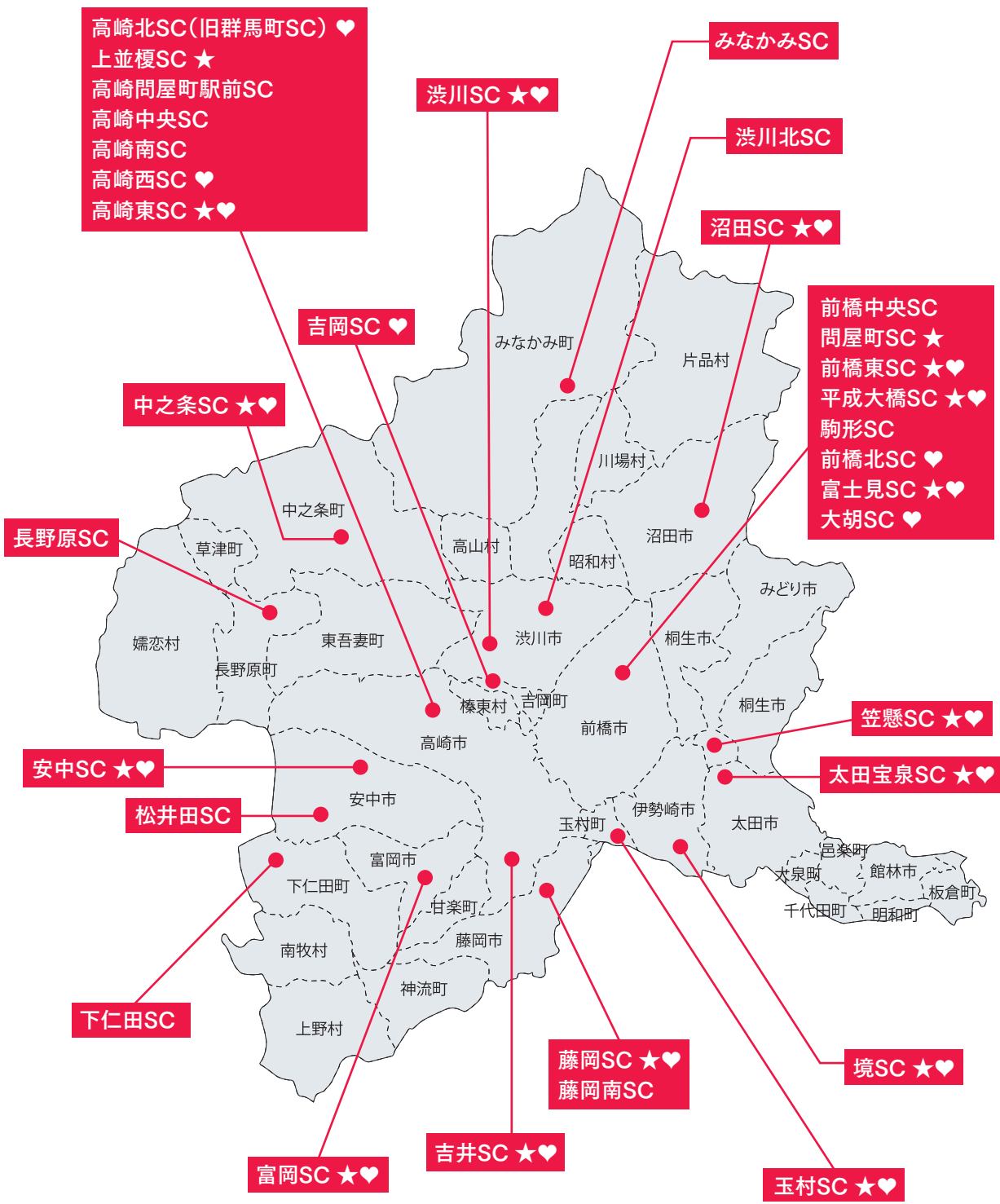
## 会社概要

社名	群馬ヤクルト販売株式会社	取引銀行	群馬銀行・三井住友銀行など
所在地	〒371-0857 群馬県前橋市高井町1-7-1	従事者数	901名(2023年2月末時点) 社員:249名 乳製品スタッフ:613名 化粧品スタッフ:39名
電話番号	027-251-8960	事業所	前橋本店 出張所2カ所 サービスセンター33カ所 エステティックサロン20カ所 キッズルーム17カ所
創業	1955年6月	事業内容	乳製品乳酸菌飲料・清涼飲料・食品・化粧品の販売
設立	1971年5月		
代表者	代表取締役会長 本田博己 代表取締役社長 塩谷輝行		
資本金	41,640千円		
年商	74億3千万円(2022年度実績)		

## サービスセンター一覧

前橋東SC	前橋市天川大島町3-1-43	☎027-221-9575	藤岡SC	藤岡市中栗須字光明203-1	☎0274-50-1213
駒形SC	前橋市駒形町379-1	☎027-266-9087	藤岡南SC	藤岡市神田1360-1	☎0274-25-8511
前橋中央SC	前橋市平和町1-15-14	☎027-230-8755	渋川SC	渋川市渋川1970-17	☎0279-25-0172
問屋町SC	前橋市問屋町2-3-5 前橋問屋町ビル1階	☎027-251-8613	渋川北SC	渋川市赤城町敷島430-1	☎0279-56-3566
前橋北SC	前橋市富士見町原之郷309-1	☎027-225-9208	安中SC	安中市安中1-2312-1	☎027-382-6908
富士見SC	前橋市富士見町時沢1141-1	☎027-212-9253	松井田SC	安中市松井田町新堀1358	☎027-393-3355
平成大橋SC	前橋市下石倉町27-14	☎027-253-7724	太田宝泉SC	太田市由良町1617-1	☎0276-55-6363
大胡SC	前橋市樋越町810	☎027-283-8686	境SC	伊勢崎市境西今井1-1	☎0270-76-4391
高崎北SC (旧群馬町SC)	高崎市棟高町82-1	☎027-372-2915	沼田SC	沼田市桜町1974-46	☎0278-23-1331
高崎問屋町駅前SC	高崎市貝沢町747-2	☎027-363-0500	笠懸SC	みどり市笠懸町久宮234-7	☎0277-77-2030
上並榎SC	高崎市上並榎町85-1	☎027-364-6913	富岡SC	富岡市七日市1108-1	☎0274-64-2161
高崎西SC	高崎市上豊岡町551-6	☎027-393-6472	みなかみSC	利根郡みなかみ町下牧625-1	☎0278-25-3591
高崎東SC	高崎市中居町4-2-1	☎027-350-1702	吉岡SC	北群馬郡吉岡町北下1213-1	☎0279-54-1423
高崎中央SC	高崎市あら町6-14 高崎シティーあら町ビル1F	☎027-326-0241	中之条SC	吾妻郡中之条町大字伊勢町川端20-1	☎0279-75-3937
高崎南SC	高崎市片岡町1-13-12	☎027-323-3787	長野原SC	吾妻郡長野原町大津140-1	☎0279-82-5588
吉井SC	高崎市吉井町下長根338-1	☎027-387-8718	下仁田SC	甘楽郡下仁田町中小坂64-1	☎0274-70-3202
			玉村SC	佐波郡玉村町福島88-3	☎0270-65-8975

# サービスセンター



★ = キッズルーム  
 ♡ = エステティックサロン

# 群馬ヤクルトの歴史

1955(昭和30年)	前橋(前橋市清王寺町)・高崎・沼田・太田の、県内4社で創業 「ヤクルト」の販売開始
1958(昭和33年)	群馬県ヤクルト協同組合を設立し、瓶詰め工場生産開始
1966(昭和41年)	婦人販売店制度導入
1967(昭和42年)	プラスチック容器導入
1971(昭和46年)	合併により5月18日群馬ヤクルト販売株式会社(前橋市高井町)設立 ヤクルト婦人販売店460人 化粧品事業開始
1975(昭和50年)	群馬ヤクルト「友の会」旅行関連事業開始
1979(昭和54年)	直販(店舗、給食、自動販売機)事業開始
1983(昭和58年)	ニューセンターシステム(NCS)営業展開開始 「問屋町サービスセンター」第1号店開設 初の託児所施設開設 旅行業登録
1986(昭和61年)	ヤクルトネットワークシステム導入
1989(平成元年)	対前年比売上伸長率全国第1位達成 CYS(コスメティックヤクルトスタッフ)導入開始 三輪バイク導入 営業直販部門で女性嘱託社員の積極的登用開始
1990(平成2年)	物流センターを新設
1992(平成4年)	全国ヤクルトグループ大会において、優秀販売会社として成果を発表
1995(平成7年)	化粧品ホームエステサービス開始
1996(平成8年)	お客さま向け情報誌「すてき!生活通信」創刊
1999(平成11年)	宅配部門に、電気自動車導入開始(190台導入)
2000(平成12年)	顧客管理システム(携帯端末)導入 2010年ビジョン策定 群馬県ヤクルト協同組合製造廃止
2001(平成13年)	コールセンター開設 群馬県ヤクルト協同組合から群馬県プロバイオティクス普及組合に名称変更
2002(平成14年)	ヤクルトグループ全国優秀販売会社賞受賞 お客さま向け工場見学開始

## 歴代社長

1955(昭和30年)-

前橋ヤクルト **星野 武之助**

高崎ヤクルト **中村 初男**



2003(平成15年)	EYS(エクセレントヤクルトスタッフ)制度開始 CS推進室設置 お客さま向け健康フェア開始
2004(平成16年)	ヤクルトグループ全国最優秀販売会社特別賞受賞 社会貢献委員会設置 ヤクルトご意見番設置 ISO9001認証取得
2005(平成17年)	群馬ヤクルト創業50周年 ISO14001認証取得 Pマーク認証取得 星野哲也(株)ヤクルト本社取締役就任 群馬県警察本部と「安全・安心パトロール協定」の締結
2006(平成18年)	ヤクルト健康プラザ(前橋北・高崎西)新設 ホームページ開設
2007(平成19年)	「健康宣言」提唱。「私たちはお客さまの健康に役立ちます」
2008(平成20年)	ヤクルトグループ「総合最優秀販売会社賞」受賞 前橋市が乳酸菌飲料年間購入金額全国1位になる(総務省家計調査)
2009(平成21年)	星野哲也(株)ヤクルト本社東日本支店支店長就任 ISO22000認証取得 高崎問屋町駅前サービスセンター移転新築 高崎南サービスセンター移転新築
2010(平成22年)	(株)ヤクルト本社東日本支店 乳製品部門・化粧品部門最優秀賞をはじめ他5部門を受賞 全サービスセンターに入金管理機設置 渋川北サービスセンター新設
2011(平成23年)	ヤクルトグループ総合最優秀販売会社賞受賞(2期連続) (株)ヤクルト本社東日本支店 乳製品部門最優秀賞をはじめ他5部門受賞 電気自動車(商用車) 3台導入
2012(平成24年)	(株)ヤクルト本社東日本支店 乳製品部門最優秀賞をはじめ他5部門受賞 宅配部門に新型電気自動車100台切り替え・導入 群馬ヤクルト販売本店改築・増築 太田宝泉サービスセンター新設
2013(平成25年)	(株)ヤクルト本社東日本支店 乳製品部門最優秀賞をはじめ他4部門受賞 群馬県地域見守り支援事業協定の締結 ヤクルトスタッフの社員登用を開始 ビジョン2020を策定 駒形サービスセンター移転・新築 みなかみサービスセンター移転・新築 藤岡南サービスセンター新設

## 群馬ヤクルトの歴史

- 2014(平成26年)**
- ヤクルトグループ総合最優秀販売会社賞受賞(3期連続)
  - (株)ヤクルト本社東日本支店 乳製品部門最優秀賞をはじめ他5部門を受賞
  - ヤクルトスタッフの社員登用8期目完了
  - 東日本大震災 復興応援「がんばろう東北!」を企画
  - 群馬県庁旅行コーナー開設
  - 下仁田サービスセンター移転
  - 前橋中央サービスセンター改築
  - 平成大橋サービスセンター改築
  - 長野原サービスセンター新設
- 2015(平成27年)**
- 群馬ヤクルト創業60周年
  - (株)ヤクルト本社東日本支店 乳製品部門最優秀賞をはじめ他5部門を受賞
  - プロジェクトチーム発足
  - (ビジョンプロジェクト、経営品質向上プロジェクト、ファイリング・DBプロジェクト、CSネットワーク推進連絡会議)
  - ビジョン2020+策定
  - 社内広報誌「Voice」発刊。ふれあいエピソード集「スマイルレポート」発刊
  - 「Voice会議」を設置
  - 共有プログラム『★STAR'S活動624』スタート
  - ヤクルトスタッフ週休3日制テスト導入
- 2016(平成28年)**
- (株)ヤクルト本社東日本支店 乳製品部門最優秀賞をはじめ他5部門を受賞
  - 群馬県と「健康づくり推進連携協定」を締結
  - 第2期プロジェクト始動。(価値普及マーケティングプロジェクト、経営品質向上プロジェクト、ファイリングDBプロジェクト)
  - 「ヤクルト400」「ヤクルト400LT」の価格改定
  - 2016年版宅配・化粧品サービス成功事例集発刊
  - 笠懸サービスセンター移転・新築
- 2017(平成29年)**
- ヤクルトグループ総合最優秀販売会社賞受賞(4期連続)
  - (株)ヤクルト本社東日本支店 乳製品部門最優秀賞をはじめ他5部門を受賞
  - 前橋市と「健康づくり推進連携協定」を締結
  - 高崎市と「健康づくりの推進に向けた連携協力に関する協定」を締結
  - 玉村町と「地域社会づくり連携に関する協定」を締結
  - 藤岡市と「健康増進及び福祉向上に向けた連携協力に関する協定」を締結
  - 第3期プロジェクト始動(価値普及マーケティングプロジェクト、経営品質向上プロジェクト)
  - サークル活動始動(管理栄養士サークル)
  - 2017年版宅配・化粧品サービス部成功事例集の発刊
  - ヤクルトスタッフへ軽自動車導入開始(3か年計画)
  - 富士見サービスセンター新設
  - 藤岡サービスセンター移転・新築
  - 大胡サービスセンター移転・新築

1971(昭和46年)-

4つのヤクルトが合併  
「群馬ヤクルト販売株式会社」設立

1971-

竹田 久三

1972-

中村 初男

## 2018(平成30年)

(株)ヤクルト本社東日本支店 乳製品部門最優秀賞、化粧品部門優秀賞受賞  
 渋川市と「連携協力に関する協定」を締結  
 安中市と「連携協力に関する協定」を締結  
 富岡市と「地域社会づくり連携協力に関する協定」を締結  
 沼田市と「連携協力に関する協定」を締結  
 第4期プロジェクト始動(エリア価値普及プロジェクト、業務の仕組み化プロジェクト、新世代プロジェクト)  
 サークル活動第2期(管理栄養士サークル)  
 健康優良企業に認定  
 「届けてネットサービス」の開始  
 ヤクルト健康プラザ(前橋北・高崎西)廃止  
 第4世代型携帯端末(スマートフォン)の導入  
 前橋北サービスセンターの移転・新築  
 高崎西サービスセンターの移転・新築

## 2019(令和元年)

(株)ヤクルト本社東日本支店(宅配部門)乳製品部門優秀賞、ヤクルト400優秀賞、化粧品部門優秀賞  
 (株)ヤクルト本社東日本支店(直販部門)乳製品実売人口比優秀賞、売上指数優秀賞  
 甘楽町と「甘楽町地域づくり連携協力に関する協定」を締結  
 榛東村と「地域づくり連携協力に関する協定」を締結  
 第5期プロジェクト始動(新ビジネスモデルプロジェクト、業務の仕組み化プロジェクト、エンゲージメント向上プロジェクト)  
 サークル活動第3期(管理栄養士サークル)  
 健康経営優良法人2020を取得  
 ヤクルト400発売記念/代田 稔博士生誕120周年企画実施  
 電子決済サービスの導入(QRコード決済)  
 松井田サービスセンターの移転・新築

## 2020(令和2年)

ヤクルトグループ総合最優秀販売会社賞受賞(5期連続)  
 ヤクルトグループ部門優秀賞受賞(乳製品部門、化粧品売上高インデックス値部門)  
 (株)ヤクルト本社東日本支店(宅配部門)乳製品部門優秀賞、化粧品部門優秀賞、ヤクルト400優秀賞  
 (株)ヤクルト本社東日本支店(直販部門)乳製品実売人口比優秀賞、実売指数優秀賞、量販店マーケット優秀賞  
 吉岡町と「吉岡町地域づくり連携協力に関する協定」を締結  
 嬭恋村と「地域社会づくり連携協力に関する協定」を締結  
 みなかみ町と「地域づくり連携協力に関する協定」を締結  
 中之条町と「地域づくり連携協力に関する協定」を締結  
 前橋市と「地域社会づくり包括協定」を締結  
 東吾妻町と「地域づくり連携協力に関する協定」を締結  
 高崎市教育委員会より社会功労者表彰  
 群馬県老人クラブ連合会と「地域づくり連携協定」を締結  
 第6期プロジェクト(新ビジネスモデルプロジェクト、業務の仕組化プロジェクト、エンゲージメント向上プロジェクト)  
 第5期サークル活動(管理栄養士サークル)  
 健康経営優良法人2021中小企業部門(ブライツ500)認定  
 内部統制によるコーポレートガバナンスの認定

1999-

本田 博己

2003-

星野 哲也

## 群馬ヤクルトの歴史

- 2021(令和3年) (株)ヤクルト本社東日本支店(宅配部門)乳製品部門優秀賞、化粧品部門優秀賞、ヤクルト400優秀賞  
 (株)ヤクルト本社東日本支店(直販部門)乳製品実売人口比優秀賞、実売指数優秀賞受賞  
 高崎市と「包括連携に関する協定」を締結  
 群馬県社会福祉協議会と「包括連携に関する協定」を締結  
 桐生警察署と「桐生警察署管内防犯ネットワークに関する覚書」を交わす  
 第7期プロジェクト(新ビジネスプロジェクト、エンゲージメント向上プロジェクト、SNSつながるプロジェクト)  
 健康経営優良法人2022中小企業部門(ブライツ500)認定  
 (株)ヤクルト本社 代表取締役 成田社長来社  
 経営戦略本部新設(未来価値創造部、広報部、人材開発部)  
 化粧品サービス部を宅配サービス部へ編入  
 群馬ヤクルト～中期経営計画2035～策定～
- 2022(令和4年) (株)ヤクルト本社東日本支店(宅配部門)乳製品部門優秀賞、化粧品部門優秀賞、ヤクルト400優秀賞  
 (株)ヤクルト本社東日本支店(直販部門)乳製品実売人口比優秀賞、実売指数優秀賞受賞  
 昭和村と「地域づくり連携協力に関する協定」を締結  
 南牧村と「地域づくり連携協力に関する協定」を締結  
 片品村と「地域づくりに関する包括連携協定」を締結  
 みどり市と「両毛ヤクルト及び群馬ヤクルトとの包括連携協定」を締結  
 高山村と「地域づくりに関する包括連携協定」を締結  
 長野原町と「地域社会づくりに関する包括連携協定」を締結  
 第8期プロジェクト(プラットフォーム型ビジネスプロジェクト(ポールウォーク事業検証・スクール連携事業検証)、エンゲージメント向上プロジェクト)  
 DX推進委員会発足  
 SNSマーケティング委員会発足  
 健康経営優良法人2023中小企業部門(ブライツ500)認定  
 「私たちが大切にしている価値観(5つの価値観)」改訂  
 従事者教育研修プログラム:マイスター制度策定・導入  
 執行役員制度導入  
 DX推進部創設  
 第28回上毛新聞広告賞 優秀賞 受賞「あなたの町に健康を届けるヤクルトレディ」
- 2023(令和5年) ヤクルトグループ総合最優秀販売会社賞受賞(6期連続)  
 ヤクルトグループ部門優秀賞受賞(乳製品人口比部門、化粧品インテックス値部門)  
 (株)ヤクルト本社東日本支店(宅配部門)乳製品部門優秀賞、化粧品部門優秀賞、宅配重点商品優秀賞  
 (株)ヤクルト本社東日本支店(直販部門)乳製品実売人口比優秀賞、実売指数優秀賞受賞、給食チャネル優秀賞  
 群馬医療福祉大学と「産学連携協力に関する協定」を締結  
 神流町と「地域社会づくりに関する包括連携協定」を締結  
 川場村と「地域社会づくりに関する包括連携協定」を締結  
 桐生市と「両毛ヤクルト及び群馬ヤクルトとの地域社会づくりに関する包括連携協定」を締結  
 第9期プロジェクト(健康経営プロジェクト、子ども食堂プロジェクト、スクール連携プロジェクトSeason2)  
 女性活躍支援～さくらMINTプロジェクト～発足  
 健康優良法人2024中小企業部門(ブライツ500)認定  
 日本生産性本部(経営品質協議会)「経営デザイン ランクアップ認証」取得  
 高崎北(旧群馬町)サービスセンター移転・新築  
 渋川サービスセンター移転・新築

2015-

塩谷 輝行

# ヤクルトの原点 代田イズム

## 健康への情熱と発想、 世界の人々の健康を守りたい

ヤクルトの創始者で医学博士の代田 稔が京都帝国大学(現在の京都大学)で医学の道を歩みだしたのは1921年。その当時日本はまだ豊かとはいえず、衛生状態の悪さから感染症で命を落とす子どもたちが数多くいました。

そんな現実に関心をもち、胸を痛めていた医学生時代の代田は、病気にかかってから治療するのではなく、病気にかからないようにする「予防医学」を志し、微生物研究の道に入ります。

そこで乳酸菌が腸の中の悪い菌を抑えることを発見、これをさらに強化培養することに世界で初めて成功します。

それが、今日「乳酸菌 シロタ株」と呼ばれる学術名 ラクトバチルス カゼイ シロタ株という乳酸菌です。



### 代田 稔(1899 ~1982)

医学博士  
株式会社ヤクルト本社  
元代表取締役会長兼  
中央研究所長

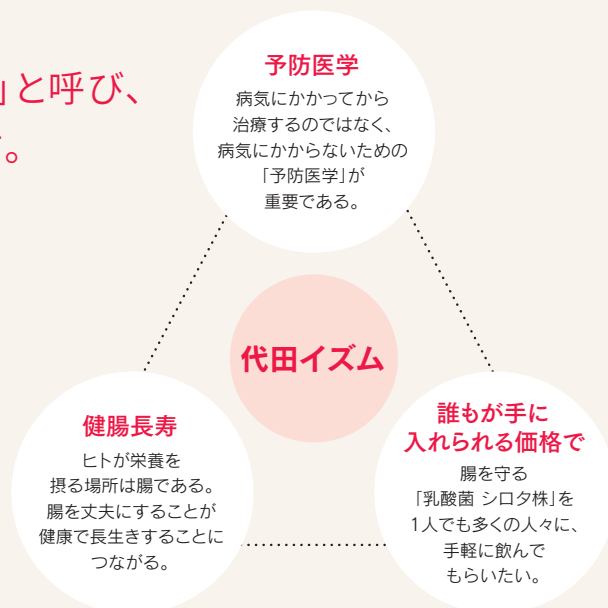
生涯を腸内菌の研究と予防医学の普及に捧げ、昭和57年、82歳で生涯を閉じる。

## ヤクルトでは、 創始者である代田の考えを「代田イズム」と呼び、 現在もすべての事業の原点としています。

代田は、生きて腸内に到達し、有用な働きをする「乳酸菌 シロタ株」を、一人でも多くの人々に摂取してもらうため、有志と共に安価でおいしい乳酸菌飲料として製品化します。そして1935年、乳酸菌飲料「ヤクルト」が誕生しました。

世界の人々の健康を守りたい。

代田 稔の情熱と発想、飽くなき探究心は、今も、脈々と受け継がれています。



# ヤクルトグループ 最優秀販売会社賞

## 6期連続(18年) 最優秀販売会社賞 受賞

6期連続(18年間)最優秀販売会社賞を受賞いたしました。これからも、一人でも多くの人に「健康と美」をお届けすることを使命に、従事者全員でビジョン2035～共助社会の担い手になる～の達成に向けて、取り組んでまいります。



最優秀販売会社賞



部門優秀賞 乳製品人口比部門



部門優秀賞 化粧品インデックス値部門

- ヤクルトグループ

「総合最優秀販売会社賞」受賞(6期連続)

- ヤクルトグループ

「部門優秀賞(乳製品人口比部門、化粧品インデックス値部門)」受賞

### ビジョン2035

「共助社会の担い手になる」

# 2023ヤクルト世界大会

## 輝く未来と夢の実現～創業の地から健康と笑顔を世界へ～

ヤクルト創業の地、福岡にて5年ぶりに開催されました。1日目はマリンメッセ福岡で表彰式典を行い、ヒルトン福岡シーホークで懇親会を行いました。2日目は、太宰府天満宮や柳川地区で観光を楽しみました。国内外2,584名の方が参加し、群馬ヤクルトからは総勢45名が参加しました。

### 受賞者数



### ● 表彰式典 会場：マリンメッセ福岡



### ● 懇親会 会場：ヒルトン福岡シーホーク



### ● 観光 大宰府天満宮・柳川



## 2023ヤクルト東日本大会



グランドニッコー東京台場にて「2023ヤクルト東日本大会」が開催されました。4年ぶりの東京開催で、群馬ヤクルトからは88名が参加しました。

### 販売会社表彰

#### 乳製品部門 最優秀賞

宅配重点商品 優秀賞  
化粧品部門 優秀賞

#### 優秀センター賞

高崎南SC・前橋中央SC・上並榎SC

### 個人表彰 受賞者数



宅配部門

優秀賞 努力賞

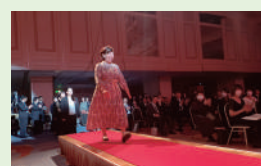
15名 54名



化粧品部門

優秀賞 努力賞

3名 9名



## 2023ヤクルト東日本 直販のつどい

銀座プロッサムにて、4年ぶりに「2023直販のつどい」が開催され、群馬ヤクルトからは23名が参加しました。その中で行われた、好事例コンテストでは、予選を勝ち残った3社に選ばれ、「学校給食完全攻略の道!!」をテーマに土屋課長、齋藤係長が見事に優秀賞に輝きました。



受賞	実売人口比優秀賞
	実売指数優秀賞
	給食チャンネル優秀賞
優秀社員表彰 受賞	エリアルート課 安松源貴 主任 林 直樹 社員



表彰される安松主任



好事例コンテスト



## 2022年度サービスセンター・個人表彰式典

ベシア文化ホールにおいて「2022年度サービスセンター・個人表彰式典」が盛大に開催されました。新型コロナウイルス感染症の拡大により分散開催が続いていましたが、4年ぶりに全員が集合し、受賞を称え合いました。



### 受賞者数



## 優秀新人ヤクルトスタッフ表彰式

上期(9月)と、下期(3月)にニューピア竹芝にて行われました。式典後は東京タワーでお買い物を楽しみ、美味しいホテルバイキングをいただきました。皆さん素敵な笑顔でレッドカーペットを歩かれ、大きな拍手に迎えられました。新人時代の努力が称えられ、思い出に残る一日となりました。今後も新人スタッフ皆さまの活躍を応援していきます。

### 受賞者数



2023年度上期受賞者

**12**名



2023年度下期受賞者

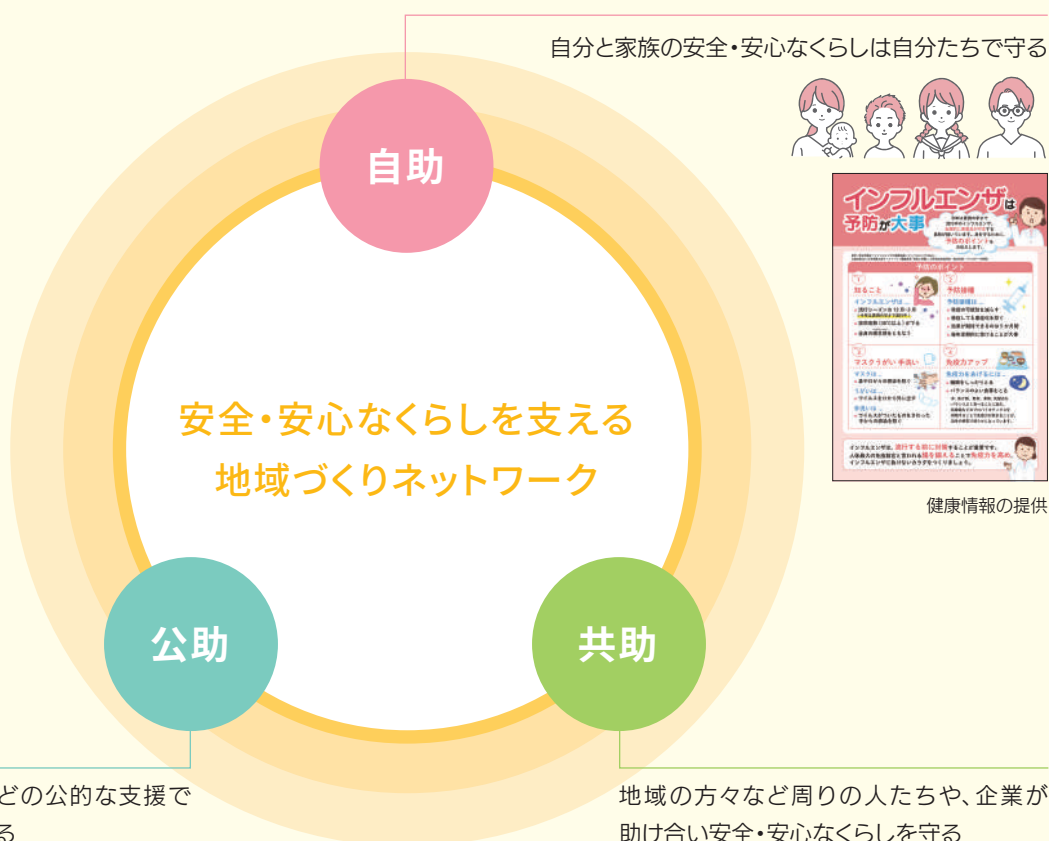
**20**名



# 「共助社会の担い手」として

## 共助社会で私たちにできること

私たちは「共助社会の担い手」として、健康と美のお届けを通して地域の方々と助け合いながら、安全・安心に暮らせる地域づくりを行っています。「自助」に対しては、ヤクルトのお届けと共に健康情報の提供を行い、自分たちと家族の安全・安心な暮らしを守るための啓発を行っています。また「公助」と「共助」をつなぐ活動に力を入れ、自治体や消防・警察、各種団体と連携し、安全・安心な暮らしを支える地域づくりネットワークの円滑な運用を目指しています。



自治体や消防・警察などの公的な支援で安全・安心な暮らしを守る



地域の皆さまの見守りチラシの配布

地域の方々など周りの人たちが、企業が助け合い安全・安心な暮らしを守る



## 公助と共助をつなぐ

地域包括連携協定を締結して、協働による地域づくりを推進し、あらゆる分野で安全・安心な暮らしに向けた相互連携を行います。

**2023年度までに1県9市8町7村2団体と締結**



# 群馬ヤクルトのビジョンについて

## ヘルスケアカンパニーへの進化とプラットフォーム型ビジネスの構築

ヤクルトの自律性・主体性・独自性を保った「ヤクルト・プラットフォーム」。地域に生きる人々の生活の質の向上、地域課題の解決に寄与できる事業、サービスの場を、地域社会の諸団体との「つながり」を通じて提供します。

### プラットフォーム型ビジネスモデル

ヤクルトは事業領域の中で共助社会の担い手として、地域の人・企業・自治体と多重複合的さまざまな形の「つながり」を持ち、社会的課題を解決するネットワークの形成・コミュニティの発生・新たなサービスの開発を通じて、住みやすい町と健康で快適な生活を提供するプラットフォームを目指す。



キーワードは

助け合える関係性

人とのつながり

世代間交流

### ヤクルトの普及を通じて社会的課題を解決する

2021年度より中期経営計画を策定

ビジョン2035

「共助社会の担い手になる」

乳製品人口比20%を目指して

群馬ヤクルトは、ヤクルトグループ創業100周年・群馬ヤクルト創業80周年を迎える2035年をビジョン実現の年と定めた。目指す姿は「共助社会の担い手になる」乳製品人口比20%を目指す。ビジョン実現のために、今年度を新創業元年と位置付け、2035年までの15年間で5つのステージに分け、3年ごとの中期経営計画を策定した。

# 群馬ヤクルトのSDGs

群馬ヤクルトの使命は、一人でも多くのお客さまに「健康と美」をお届けすることです。さらに、創業時の想いや活動指針に基づいて全従事者が活動しています。

## 特に関係の深いSDGs6つの目標

### すべての人に健康と福祉を



健康に役立つ商品の販売・お届けを通じて、一人でも多くのお客さまの健康に貢献します。

### 質の高い教育をみんなに



子どもからご高齢の方まで、さまざまな世代に正しい健康情報を提供します。

### ジェンダー平等を実現しよう



ヤクルトスタッフの労働環境を整備し、女性が活躍する社会の実現を目指します。

### 働きがいも経済成長も



事業の生産性を高めつつ、従事者がいきいきと働く会社であり続けます。

### 住み続けられるまちづくりを



地域社会の一員として、住みよいまちづくりに貢献します。

### パートナーシップで目標を達成しよう



関係する皆さまとのつながりを大切に、目標達成を目指します。

## SDGs アクション事例

### 対話による健康のお届け

ヤクルトのこだわりは直接商品をお届けすることです。対話を通じて自分の言葉で価値をお伝えしています。



### 社会貢献活動

地域のことをよく知るヤクルトスタッフは、地域の見守りの担い手として期待されています。



### 働きやすい環境づくり 健康経営の実現

従事者がやりがいをもって働けるよう、労働環境の整備に取り組んでいます。



### 協定に基づいた県市町村との取組み

各自治体と包括連携協定を締結して、協力しながら地域づくりを行っています。



## SDGsぐんま ビジネスプラクティス(2022年度認定)

県内企業の先進的取り組み「ぐんまビジネスプラクティス」に、地域貢献/地域共創形ビジネスのカテゴリーで認定されました。

カテゴリー	地域貢献/地域共創形ビジネス
分野	医療・介護 まちづくり・コンパクトシティ 共創協働 健康・ヘルスケア

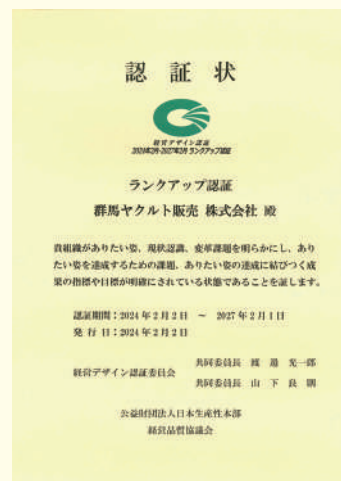


# 経営デザイン認証の取得

## 第6回「経営デザイン認証」組織 上位認証ランクアップ認証を取得

本認証は、経営品質協議会が2018年度に創設した制度で、組織のありたい姿や変革課題等を「経営の設計図」に描き、明確化していると認められた組織を認証し、年1回、発表しています。

認証組織は、変化の激しい環境下においても、「経営の設計図」を描いて自らの経営を俯瞰し、自組織の強みやありたい姿への道筋を明確化することで、経営の改善、改革につなげています。また、「経営の設計図」作成の取り組みを通じて、事業承継や次世代経営幹部育成などの課題に役立てています。今回の認証では、「構造的課題を抱えつつも、健康社会実現の使命に基づき、理念の浸透と育成を進め、地域密着型宅配サービスを実施し、卓越性を発揮している」という強みと特長を評価いただいたの取得となりました。



### 上位認証 ランクアップ認証基準

「ありたい姿」の達成に向けて、「戦略(道筋)」「組織能力」「顧客・市場」「提供価値」が組織として明確に「見える化」されていると認められた組織を認証。

## 経営の設計図サマリー

### 1. これまでを振り返る

- A. 歴史を振り返る
- B. 強み・価値観を探究する
- C. これまでの成功のストーリーをまとめる
- D. ビジネスモデル(収益を生む仕組み)と環境変化を理解する

### 2. ありたい姿

- E. A～Dを踏まえて「ありたい姿」を描く

### 3. 戦略

- F. ありたい姿に向けた「戦略(道筋)」を創る

### 4. 組織能力

- G. ありたい姿から「組織能力」を明確にする

### 5. 顧客・市場

- H. ありたい姿から「顧客・市場」を明確にする

### 6. 顧客価値

- I. ありたい姿から「顧客価値」を明確にする

### 7. 組織変革目標

- J. E～Iを踏まえて「組織変革目標(重要課題と達成目標)」を設定する

## 健康経営優良法人2024(ブライツ500)について

2020年度から「健康経営優良法人(中小規模部門)」に4年連続認定されています。健康経営優良法人とは、経済産業省の日本健康会議から、「地域の健康課題に即した取組みや健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している」として認められた企業です。

### 健康経営優良法人 ブライツ500とは？

健康経営優良法人(中小規模法人部門)の中から「健康経営優良法人の中でも優れた法人」かつ「地域において、健康経営の発信を行っている企業」として優良な上位500法人のことで



#### 認定基準

健康経営優良法人の中でも優れた企業であることを重視し、選択項目15項目中13項目以上適合していることを条件とする



以下のウエイトで配点し上位500法人を選定する

分類	ウエイト
健康経営の評価項目における適合項目数	6
健康経営の取組みに関する自社からの情報発信	3
健康経営の取組みに関する外部からの依頼による情報発信	1
PDCAに関する取組み状況	8
経営者・役員との関与の度合い	2

## 健康経営活動の取組み

### 医療法人社団美心会黒沢病院様

群馬ヤクルト様と黒沢病院は、健康経営に取り組む取引先として、企業連携を展開しております。その一環として、12月度の経営戦略推進会議にて、管理職の皆さまを対象に健康経営研修「女性特有の健康課題について」講演をさせていただきました。男性管理職が多い職場で、女性のからだの仕組みや、月経前症候群(PMS)、不妊治療、子宮がん、乳がんなどについて理解を深めていただくことは、女性が働きやすい職場であることの重要な部分です。また研修会では、知識を深めた上で、女性の健康課題についてどのような取り組みができるのか、グループワークをしていただきました。そこでは、「私たち管理職は、女性の健康課題について勉強したので、これからは遠慮せず何でも相談してください。」と力強い発表がありました。新たに「さくらMINTプロジェクト」がスタートしたと伺いましたので、これから益々企業連携を密にして、健康経営の推進を図っていききたいと思います。大変御世話になりまして、ありがとうございました。



医療法人社団美心会黒沢病院 総務部健康管理室  
心理カウンセラー・保健師  
高崎健康管理センター保健師スーパーバイザー  
高野雅子様

## なりたい自分になろう!90日チャレンジ!!

従事者が健康的にいきいきと活躍できるよう、管理栄養士による健康プログラムを実施しています。対象者には、週に1度のチャレンジミーティングを開催し、自分に合った健康習慣を見つけ、実生活の中で挑戦・継続していただきます。2023年度は初の試みとして、日頃ヤクルトのお届けをしているヤクルトスタッフに対しマンツーマンで実施しました。

6期生 2023年4月～7月

### Q.意識や体調の変化はありましたか？



健康の内容を分かりやすく教えてもらったので、今後も常に意識していこうと思っています！健康で長生きしたいと思いました。体調もすこぶる元気で調子が良くなりました。

7期生 2023年9月～12月

### Q.大変だと感じた際に頑張れた理由は？



すごく大変とったりはしませんでした。一緒に考えてくれた高橋さんの事を思ったり、自分のために頑張ろうと思えたこと、マネージャーやセンターの仲間の応援も大きかったです！

## 従事者向け健康セミナー

管理栄養士による、内勤従事者向けの健康セミナーも今年で7年目を迎えました。今回のテーマは「良い睡眠でパフォーマンス向上」で、睡眠の面から業務の効率アップを図ってもらうため、生活習慣のポイントを伝えました。また、今回の汁物は山形県の郷土料理「芋煮」で1日の1/3の野菜を使用し、栄養たっぷりに！参加した社員からも大変好評でした！



里芋と牛肉のうまみたっぷりな「芋煮」

## 一 全社横断プロジェクト

# 健康経営プロジェクト

### プロジェクトの目的

- 健康経営の普及推進

全従事者へ会社が行っている活動を知ってもらい行動に落とし込むことで浸透を図る。

- 健康経営優良法人ブライツ500継続認定

健康経営優良法人ブライツ500を継続認定させ、5年連続の健康経営優良法人・4年連続のブライツ500の認定を目指す。

### 健康経営とは？

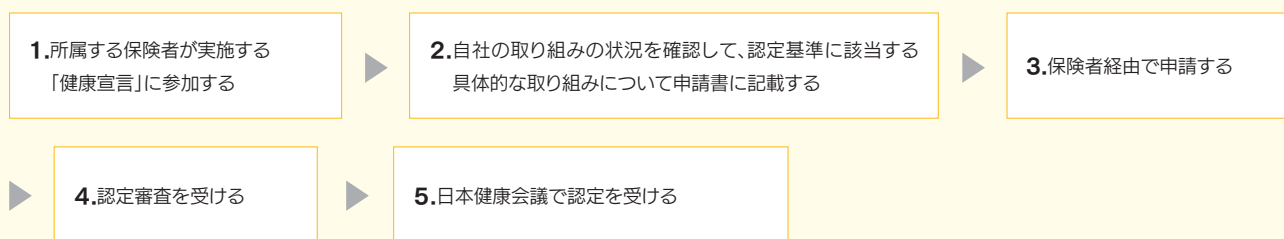
#### 群馬ヤクルトにおける健康経営

1. 従事者の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践すること。
2. 従事者へ健康投資を行うことで、従事者の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上につながる。
3. 健康から始まる好循環を起すためにも、健康経営の考えに基づいた具体的な取り組みが必要になる。

### 健康経営優良法人とは？

健康経営優良法人には、規模の大きい法人を対象とした「大規模法人部門」と、中小規模の法人を対象とした「中小規模法人部門」の2部門があり、群馬ヤクルトは、中小規模法人部門に該当します。

#### 認定までのプロセス



### 健康経営に対する認識

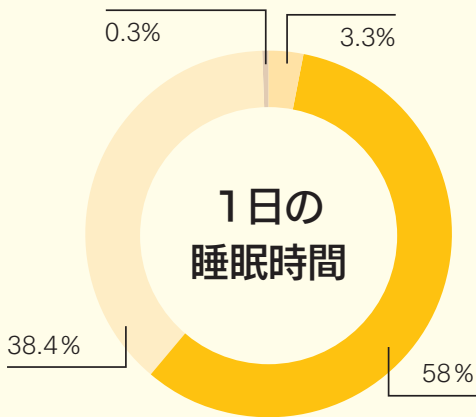
- お客さまに健康と美を届けるために、まず自分たちが健康でなければならない。
- 従事者全員が健康が大事なのは理解しているが、本当に自身が健康になるためには意識改革が必要。
- 従事者が最大限の能力を発揮するために健康が必要。
- 健康への取り組みが分かりやすく表現できるのが健康経営。
- 年代別の働きかけが必要。
- 健康に対して投資し事業価値を上げないといけない。



## 健康経営アンケートを実施

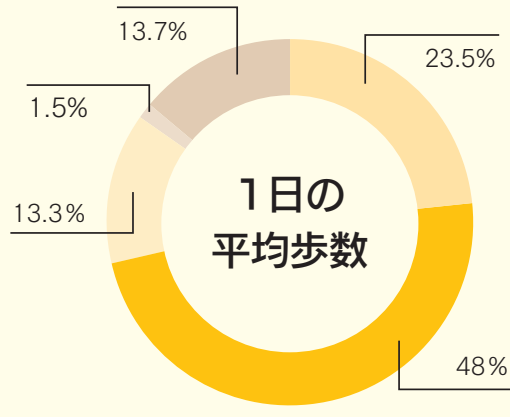
全従事者の健康経営に対する理解と現状、健康度チェック(身体的・精神的)を目的にアンケートを実施しました。

### アンケート結果(回答数:758名)



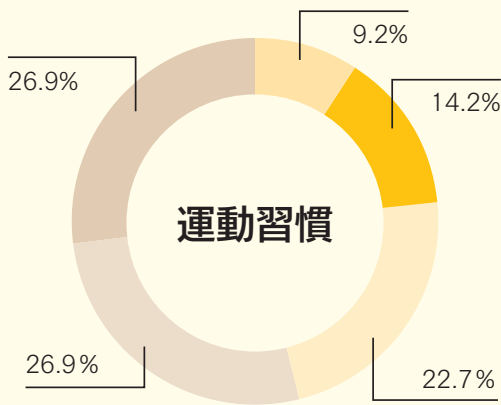
■ 4時間未満 ■ 4～6時間未満 ■ 6～9時間未満 ■ 9時間以上

1日の平均睡眠時間が6時間未満と回答する方が、全体の6割以上と高かった。睡眠に対する正しい知識及び睡眠の質に関して、詳細の確認及び対策が必要。



■ 0～4,000歩 ■ 4,001～7,000歩 ■ 7,001～10,000歩 ■ 10,001歩以上 ■ わからない

通勤手段が車であり、7,000歩未満の方が71.6%と全体的に歩数が少ない。青柳幸利先生の中之条研究のエビデンスからも、メンタルヘルスや生活習慣病予防のためにも、ウォーキングに繋がる風土づくりが必要。



■ 日常的に運動習慣がある ■ 比較的運動習慣がある ■ どちらともいえない ■ やや運動不足である ■ 運動はしていない

やや運動不足、運動不足が53.8%。運動習慣がある方は全体の1/4のため、歩数と同様に、運動習慣の定着に向けたキャンペーンなど生活習慣病リスク軽減対策が必須。

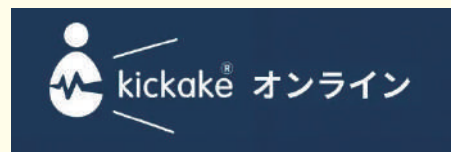
### ● 今後、会社に取り組んでほしい(イベント等)健康テーマ

質問項目	人数	認知度
研修やセミナー(運動、栄養、睡眠、マインドフルネスなど)	121名	16%
コミュニケーション機会の増進	80名	10.6%
職場の活性化	121名	16%
職場復帰への支援(病休、育休、産休などから)	98名	12.9%
女性特有の健康支援の取り組み	221名	29.2%
労働環境の整備	315名	41.6%
その他	123名	16.2%

女性比率が高いこともあるが、女性特有の健康支援への取り組みや、労働環境の整備を望む声が大いことがわかる結果となりました。今後はこの結果を踏まえ取り組んでいく予定です。

## (株)ヤクルト本社企画室との連携

(株)ヤクルト本社企画室及びavivo株式会社様に、健康経営の普及促進と健康経営優良法人認定のサポートをしていただいております。



## 健康経営の普及

### kickake®健康経営の流れ



## 健康宣言(部門長)



宅配サービス部  
部門長  
柳川育廣

お客さまへ健康と美をお届けすることが私たちの使命です。そのためには、従事者とその家族の心身の健康を維持増進することが重要です。健康は、すぐに手に入られるものではありません。お客さまへの価値普及と一緒に、日々の積み重ねが健康への一番の近道です。宅配サービス部は、一人ひとりの幸せのために「小さなことからコツコツと健康維持増進」を会社全体でサポートすることを宣言します。「健康は1日にして成らず！コツコツ健康生活始めます！」



総務部 部門長  
町田篤

部員一人ひとりが健康であることが私たちの幸せです。そして、全従事者、地域の皆さまに健康の輪を広げることが私たちの喜びです。



直販サービス部  
部門長  
金井良和

継続はチカラなり！心と体の健康二刀流



取締役  
未来価値創造部  
部門長  
吉原篤

からだ健やかに、心晴れやかに。今日もいきいき！



取締役  
財務部 部門長  
狩野麻紀

心と身体の健康こそ仕事のエネルギー源



人材開発部 部門長  
竹垣咲紀

「元気があれば何でもできる！」心身整えいつでも全力で！



広報部 部門長  
大山賢司

毎日30分運動習慣で健康生活



DX推進部 部門長  
大塚智義

3つの取り組み「食事・運動・睡眠」で健康生活

## 一 全社横断プロジェクト

# 女性活躍支援

## ～さくらMINTプロジェクト～始動

今年度、10月より女性活躍支援を目的としたプロジェクトを発足いたしました。女性が働き続けたいと思える環境実現に向けて、女性による女性のためのプロジェクト、題して「さくらMINTプロジェクト」です。

### プロジェクトの目的

女性従事者が、それぞれのライフステージで抱える悩みや課題を抽出し、仕事を続けられる環境を作っていく。

#### 取組対象

当社に従事している全ての女性

**854**人(全従事者の9割が女性)

※2023年10月時点

### プロジェクト名の由来

- さ** 「Sustainable 持続可能な」
- く** 「Create 創造」
- ら** 「Life 生活」
- M** 「Ms. 全ての女性」
- I** 「innovation 変化をもたらす取組み」
- N** 「new, neo 新しい 形を変えて」
- T** 「tomorrow 明日、将来」

### 発足のきっかけ

健康経営優良法人プライト500の認定審査項目に、新たに女性特有の健康関連課題に対する取組みやプロジェクトの設置など15項目が追加されたことです。全従事者の9割が女性の当社は、女性に焦点を当てたプロジェクト発足の必要性を感じました。

### 女性の就業率増加と企業が取り組むべき課題

日本の女性（15～64歳）の就業率

**58.1** % (2005年) → **71.3** % (2021年)

がん治療中の労働者

**44.8**万人

(2019年厚生労働省調査) ※うち女性が約6割

不妊治療と仕事を両立できなかった人の割合

**35**%

※不妊治療をしたことがある(予定している)労働者の回答

女性の就業率増加に伴い、不妊治療など治療をしながら働く女性も増加しました。しかし、現実には両立ができずに退職を余儀なくされた人も多いのです。

### 活動内容

現状を把握、女性の心の声を拾うため、聴き取りアンケートを実施。アンケートの分析後は、課題解決に向けて、制度構築に留まらず、風土や意識改革にも踏み込む必要があると感じています。知っていただくことで価値観の違いを埋めていけたらとも思っています。

### 聴き取りアンケートの実施

- 期間** 2023年12月下旬～2024年1月末日
- 対象** 全女性従事者
- 方法** キントーン(個人の特定は一切しない)
- 内容** 健康に関する悩み・健康以外の悩み・ずっと働き続けたい会社であるか

## 一 全社横断プロジェクト

# スクール連携プロジェクト Season2

### 活動テーマ

教育機関とさまざまな連携(スクール連携)・協力の可能性を探り、当社独自の取組みを思案、企画検討し、教育機関+地域と連携していく事業を作り上げていく。



### プロジェクトの目的

共助社会の担い手になる

【教育機関を基点とした新たなつながりづくり】

### 活動目標

2024年高崎市立新町中学校学校運営協議会(コミュニティ・スクール)委員として活動

### プロジェクトのビジョン

教員と共に学校健康経営に取り組み、子どもたちの健やかな成長をサポートする

### 今期プロジェクトの取組み内容



## 今期実施検証した取組み

### 高崎市立新町中学校への取組み

●キャリア教育支援



●部活動支援



●健康教育 保健チーム



●健康教育 家庭科チーム



●ひまわりプロジェクト



新町中学校では、主体的で責任ある行動をとることができる生徒の育成(=ウェルビーイングな共生社会の担い手となる生徒の育成)を目指しています。そのためには、地域社会との協働による教育活動の実践(開かれた教育課程やコミュニティ・スクール)が必要と考えています。さらに、地域社会との連携・協働は、民間企業の連携も大切な要素であると考え、令和3年度より2年間、群馬ヤクルト販売株式会社様との連携による教育活動を推進してきました。具体的には、健康教育・キャリア教育・部活動支援・生徒会専門委員会支援などに及んでいます。専門的な内容や民間企業だからこそできる連携で、大きな成果につながっています。来年度は、学校運営協議会(コミュニティ・スクール)にも参画していただき、今までの活動の継続だけでなく、新たな連携・協働を創造しながら、「地域と民間企業と学校による、地域の子どもの健全育成」を発展させていきたいと考えています。



高崎市立新町中学校  
校長  
上原裕道 様

## 次年度に向けて

学校運営協議会委員として、学校及び地域と連携し、生徒の健やかな成長のサポート・支援を行う

### 重点項目

#### 1. 学校健康経営の実践

対象 管理職 教務(3役)  
学校健康経営推進チーム始動

健康経営エキスパートアドバイザーと健康経営の考え方(企業取組等)を共有し、学校内における推進方法を検討し、進めていく

#### 2. 健康教育の推進

テーマ 中学1年生の健康づくり  
「腸活」「睡眠」「食生活・運動」

対象 新中学1年生3クラス  
年間3回(各学期1回1限)  
\*GUESTティーチャーとして授業に関わる



### 群馬ヤクルト版スクール連携モデル

高崎市立新町中学をフィールドに取組みを実施し、成功事例を他校へ横展開していき、学校を基点とした地域社会健康増進へ取り組む

## 一 全社横断プロジェクト

# ヤクルト子ども食堂プロジェクト

### 活動テーマ

共助社会の担い手になるというビジョンのもと、地域社会の課題解決の取組みとして、2021年度より子ども食堂「GENKI★食堂」を運営しています。2023年度はプロジェクトチームを結成し、子ども食堂「GENKI★食堂」のさらなる可能性を検証していきます！



### プロジェクトの目的

1. 子ども食堂の継続的運営を可能にする
2. 子ども食堂の今後の可能性を見出す

### 活動目標

1. 継続的な運営
2. 「繋がり」の拡大

### GENKI★食堂開催

季節に応じたイベントや食育を通じて、家族以外の人と同じ空間を共有できる場を作っています。

実施回数

参加人数・参加世帯

11回

419名 123世帯



学生ボランティアが毎回参加



第一生命保険 齋藤様(一番左)のご協力

### 利用者の声



子どもも私もお友だちがたくさんできて嬉しいです。地域のことや小学校のこと等、色々聞くことができ、ありがとうございます。お母さんたちとの情報交換もでき、みんなが繋がる大事な場となっています。

### GENKI★食堂オリジナルカトラリー & Tシャツ作成

GENKI★食堂では、オリジナルカトラリーを来場するお子さまに配布し、プラスチックゴミ削減を図り、環境問題に取り組んでいます。また、オリジナルTシャツでチームの一体感を高めました。



ヤクルトWEBサイト「サステナビリティ」ページで紹介中

## 今期プロジェクトの取組み内容

### 出張食育教室

地域の子ども食堂にて、子どもたちが「食と健康」について学べる、出張食育教室を開催しています。子どもたちに毎日元気に過ごしてもらうために「食事」や「お通じ」をテーマに、紙芝居や模型を使って楽しく参加できる内容となっています。この活動を通して子どもたちの健康と、地域の子ども食堂との繋がりを築いています。



### 出張 GENKI 食堂

自治会の課題解決、地域の活性化を図るために、自治会と協力して出張GENKI食堂を実施しています。自治会行事に参加し、高齢者や子どもたちにカレーライスやけんちん汁などを提供しました。地域の仲間と一緒に食事をとることで、食べる喜びや地域の帰属意識の向上に繋がりました。



### 子ども食堂におけるサーキュラーエコノミー

SDGsの取り組みの一環として、食品ロス削減のため、富士見サービスセンターと食材循環の仕組みづくりに取り組んでいます。ヤクルトスタッフがお客さまから頂いた農作物を、財務部業務課の配送で本店へ回収し、子ども食堂で活用しています。



### 子ども食堂フェスタ～まえばし～

前橋市内の子ども食堂と企業が力を合わせて開催しました。子ども食堂の周知と、企業と子ども食堂のマッチングが目的で、前橋名物tonton汁などを提供したり、元NHKうたのおねえさんのつのだりょうこさんのコンサートなどで来場者をおもてなしました。



当日来場者

**716**名



### 子ども食堂応援自動販売機

自動販売機のラッピングとパネルの設置を企画しました。子ども食堂の会場となるサービスセンターに設置予定です。利用者や地域の皆さまに、子ども食堂を運営していることを認知していただくとともに、「自動販売機の利用が社会貢献につながる」という認識を持っていただくことを目的としています。



### 活動のまとめ

多くの学生ボランティアやプロジェクトメンバーの参加により、継続的な運営を図ることができました。また、上記の取組みを通じ、地域との繋がりを拡大することができました。

# ヘルスケアプラットフォームについて

## ポールウォーキング実施検証①

### ヘルスケアカンパニーへの進化とプラットフォーム型ビジネスモデル構築

一般社団法人 群馬県ポールウォーキング協会設立(2024年4月予定)

#### 目的

ポールウォーキングの普及・啓発・教育活動を通じて、県民の心身の健康の維持・増進を図るとともに、ポールウォーキングを核とする健康サービスの新たなコミュニティビジネスを創出・展開することで、地域社会の課題解決に貢献する

#### 事業内容

1. ポールウォーキングの実践・普及・啓発に関する事業
2. 健康増進のための運動習慣の普及・啓発に関する事業
3. ポールウォーキング指導員の育成・教育・研修に関する事業
4. ポールウォーキングのコーチ資格認定及び検定に関する事業
5. ポールウォーキングを核とする健康サービス・ビジネスの創出・展開に関する事業
6. ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス創出に関する事業
7. 会員相互のポールウォーキングに関する知識及び経験の交流
8. ウォーキングポールの販売(シナノ製を推奨)
9. 群馬医療福祉大学との産学連携によるポールウォーキングの健康効果に関する学術研究
10. その他当法人の目的を達成するために必要な事業

#### 運営体制



一般社団法人  
日本ポールウォーキング協会  
認定マスター  
コーチプロ  
茂木りな

当社管理エリアにおいて、ポールウォーキング1日体験会や6回教室を開催し、その後も継続して実施できるサークル運営までの形づくりをサポートします。また、マスターコーチプロによるポールウォーキングコーチ資格検定を行い、多くの地域でポールウォーキングを普及していける仲間を増やしていきます。



他、アドバンスコーチ

4名





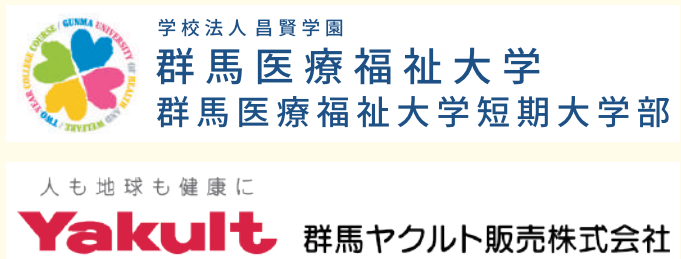
## ポールウォーキング実施検証②

### 群馬医療福祉大学との産学連携協定

群馬医療福祉大学と「ポールウォーキング」を通じた医学検証を主とする産学連携協定を締結しました。

### 目的

「ポールウォーキング」について連携・協力し、健康寿命の延伸やQOL（生活の質）向上等における高齢者福祉・介護分野に貢献すること



### 共同研究事例

#### ● 前橋市 ひまわりなごみサークル



#### ● 高崎市 エンジョイポール榛名サークル



### 研究内容

1. 握力測定・筋肉量(体組成計)測定
2. 5回立ち上がりテスト
3. 2ステップテスト
4. 運動や身体についてのアンケート調査

身体の検査測定などに関わらせていただきます。少しでも地域の皆さまのお役に立てるよう、尽力してまいります。



群馬医療福祉大学  
リハビリテーション学部  
理学療法専攻 助教  
小林雄斗 様

\* ポールウォーキング活動内容は未来価値創造部 価値創造課のページをご覧ください

# 地域連携の推進について

## 自治体との連携

自治体と一緒に、地域住民の健康推進や地域づくりに関する活動を行っています。具体的な活動としては、「健康推進及び食育」「高齢者・障がい者及び子どもの支援」「スポーツ及び文化振興」「防災・災害対策及び防犯」「市町村政のPR及び観光振興」などです。今年度は神流町・川場村・桐生市と包括連携協定を締結しました。



2023年現在 協定締結自治体

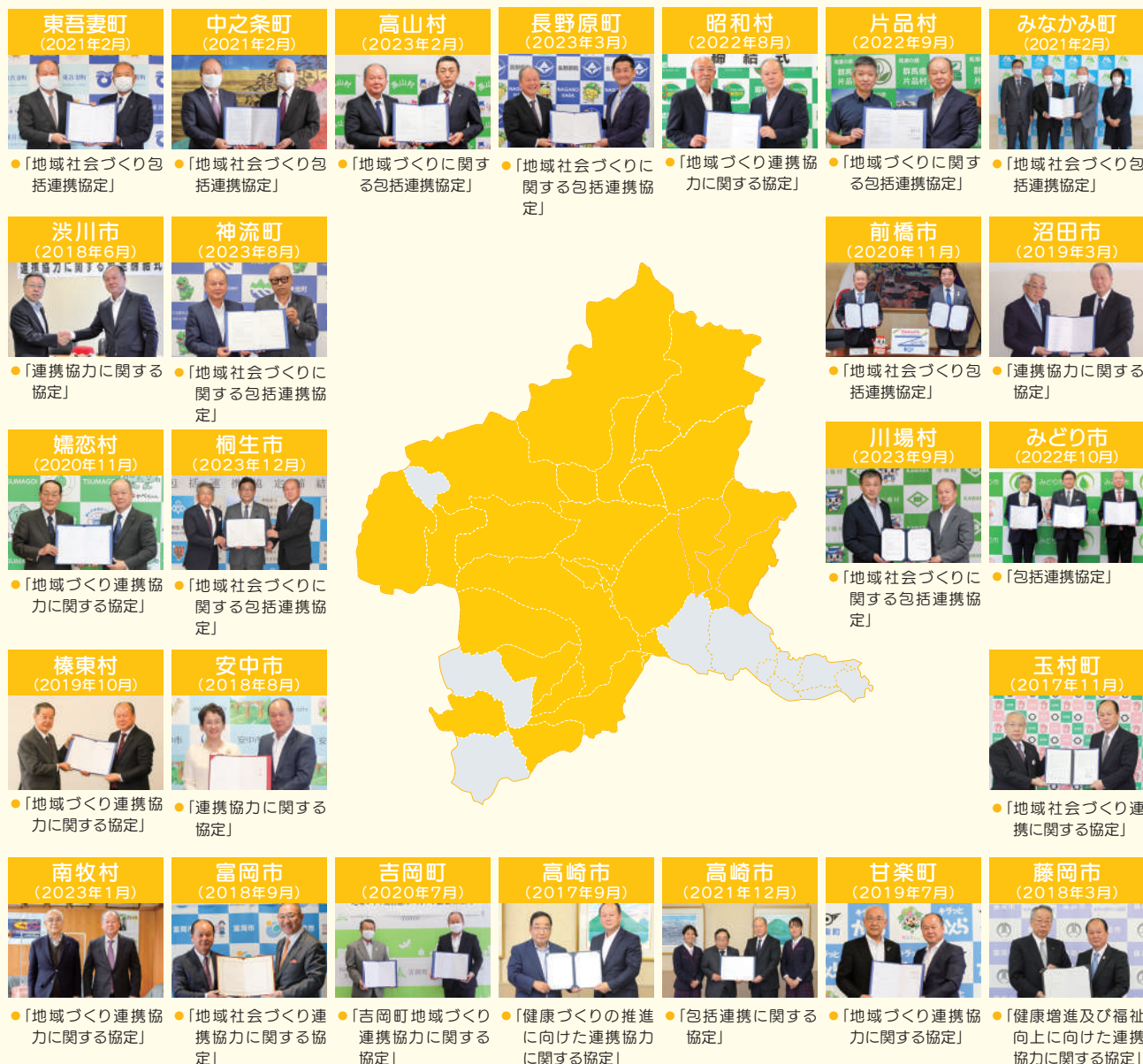
**1** 県 **9** 市 **8** 町 **7** 村 **計25**自治体

※みどり市と桐生市の一部は両毛ヤクルト販売株式会社管内を含む

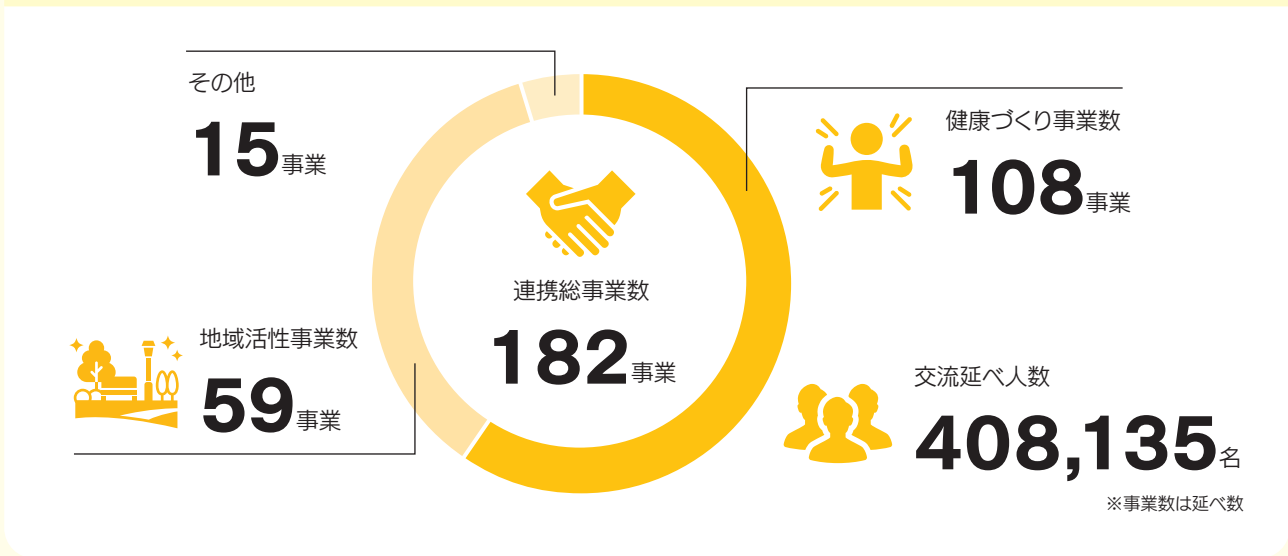


締結自治体人口計

約 **1,311,747** 名



協定締結自治体における事業



自治体	健康づくり事業数	地域活性化事業数	その他
群馬県	4事業	5事業	1事業
前橋市	9事業	12事業	8事業
高崎市	24事業	7事業	3事業
渋川市	30事業	6事業	

その他自治体 5市7町4村 健康づくり事業 41事業 地域活性化事業 29事業 その他 3事業



健康フェスタ2023



地域若者会議



女性健康カレッジ同窓会



健康おうえん教室(脂質編)

## 警察との連携

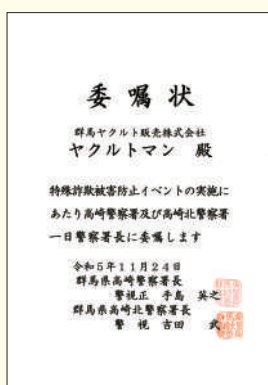
### 特殊詐欺防止チラシの配布

群馬県警察本部 生活安全部より依頼があり、特殊詐欺の被害防止を目的に、群馬ヤクルト管内のお客さまへ、「上州くん安心安全メール登録促進」チラシの配布を行いました。



### ヤクルトマン一日署長に任命

高崎警察署及び高崎北警察署より依頼があり、振り込め詐欺根絶を目指して、ヤクルトマンが1日警察署長に任命されました。任命後は上並榎サービスセンターのヤクルトスタッフと共に、啓発活動に伴う出発式も行い、一緒に活動を行っている旅がらす本舗 清月堂様の「特殊詐欺防止啓発 旅がらす」を配布しました。



通行中のドライバーへ旅がらすの配布

## 消防との連携

### 秋の火災予防運動における広報活動

前橋市消防局及び高崎市等広域消防局より依頼があり、毎年11月に実施される秋の火災予防運動における広報活動に協力しています。今年度は高崎市等広域消防局で委嘱式を行い、ショルダーバックへのチラシの貼付と共に、お届け車両へのステッカーの貼付も行いました。



秋の火災予防運動に伴う広報活動委嘱式(高崎市等広域消防局)

### 春の火災予防運動における広報活動

前橋市消防局及び高崎市等広域消防局より依頼があり、毎年3月に実施される春の火災予防運動における広報活動に協力しています。火災予防運動中は、ショルダーバックにチラシの貼付を行っています。



前橋市消防局



高崎市等広域消防局

## 群馬県老人クラブ連合会との連携

### 春季ウォーキング交流会（協働事業）

ウォーキングを安全に楽しみ、交流を深めて健康づくりの輪を広げるため、協働で健康ウォーキング交流会を実施しています。最初に健康運動指導士の準備体操と、効果的な歩き方講座があり、その後、2kmのコースを一周しました。



### 健康ウォーキング交流ツアー（協働事業）

協働事業として、健康ウォーキング交流ツアーを行っています。今年度は各支部の会員213名が参加され、碓氷峠遊歩道アプトの道を4km歩きました。お昼は「おぎのや」の釜めしをお召し上がりいただき、その後、こんにゃくパークを見学していただきました。



## 群馬県栄養士会との連携

### 前橋栄養士会

「健康な毎日は生活習慣から ～腸内環境と生活習慣について～」をテーマに、共催で講演会を実施しました。当日は、(株)ヤクルト本社による「腸内フローラと健康」と、高崎健康福祉大学農学部 生物生産学科 准教授 永井俊匡先生による、「睡眠と栄養」についての講演が行われました。



### 渋川栄養士会

「冬を元気に乗り切ろう ～寒さに負けない体づくり～」をテーマに、共催で講演会を実施しました。当日は、「腸(ちょう)元気に過ごしたい! ～プロバイオティクスのチカラ～」と、高崎健康福祉大学 健康福祉学部 健康栄養学科 教授 下川哲昭先生による、「知っておきたい免疫の仕組み ～抗体の働きやアレルギー、がんの免疫療法まで～」についての講演が行われました。



# ヤクルトスタッフブランディング広告について

お客さまとの強くてあたたかい「つながり」を持ちながら、日々健康をお届けするヤクルトスタッフの様子を、多くの方々へ知っていただくために、2021年度より企画広告を制作しています。

## あなたの町に健康をお届けるヤクルトレディ 2023年度 第1弾 2023年8月28日(月) 掲載



### 地域のつながり、 守りたい。

人も地球も健康に  
**Yakult**

「上手にしゃべれないかも」  
仕事を始めたばかりの頃、不安でいっぱいだった私を、  
「話しやすくて、娘みたい」と優しく出迎えてくれた。

お二人の底抜けな明るさは、3年半たった今も変わらない。  
子育てや家事でどんなに疲れていても、  
お二人のはつらつとした姿を見ていたら、一気に心が暗れやかになる。

「加部ちゃん、待ってたよ」「今日もおしゃべりできるの楽しみにしてた」  
ヤクルトのお届けを心待ちにしてくれる人たちの笑顔を見ると、  
何人ものヤクルトレディによって育まれてきた  
地域とのつながりの強さを実感する。  
一人暮らしの高齢者が多いこの地域では、みんなの健康を見守り、  
元気を届けるのも私の役目なんだと思う。

あたたかいつながりを、  
今度は私が大切に守っていきたい。

中之条サービスセンター  
ヤクルトレディ 加部 友美  
※撮影地 高橋農園 (栗喜妻町)

**群馬ヤクルト販売株式会社**  
〒371-0857 群馬県前橋市高井町 1-7-1



<お申し込み・お問い合わせ>  
**0800-700-8960**  
9:00~17:00(土・日・祝日除く)

## あなたの町に健康をお届けるヤクルトレディ 2023年度 第2弾 2023年11月27日(月) 掲載



### 一人ひとりに寄り添い 地域を健康に

人も地球も健康に  
**Yakult**

この地域で暮らし始めて4年になるお客さまとは、  
子育ての悩みを共有して互いに支えあう仲。  
いつも話すことをメモして待っていてくれる。

「いろんなところに住んだけど、この町が一番しっくりきてます」  
すっかり地域に馴染んでくれて、私もうれしい。

ただ届けるだけの仕事はしたくないから、  
週に一度、数分の時間だけれど、会話は欠かせない。  
お客さまにとっての「ママ友」であり「家族」でもあり、  
一人ひとりに寄り添える立場でいたいと思う。

人とのつながりを大切にする仕事に誇りを持って、  
これからもこの町に安心をお届けする。

地域の健康を守るヤクルトレディになりたい。

平成大橋サービスセンター  
ヤクルトレディ 山藤 真梨絵

**群馬ヤクルト販売株式会社**  
〒371-0857 群馬県前橋市高井町 1-7-1



<お申し込み・お問い合わせ>  
**0800-700-8960**  
9:00~17:00(土・日・祝日除く)

## あなたの町に健康を届けるヤクルトレディ 2023年度 第3弾 2024年3月25日(月) 掲載



群馬を元気に  
地域とともに  
あなたの町に健康を届ける  
ヤクルトレディ  
Vol.9

撮影：JR 東日本くまもと車両センター

### 安全を守る人々の 健康を支える

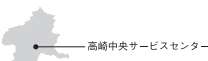
人も地球も健康に  
**Yakult**

蒸気機関車(SL)などの車両整備・保守点検を行う私たちは、Yakult1000を愛飲している。

ボタン一つで車両の修理箇所が分かるこの時代に、SLの整備は感覚や技術力を求められる昔ながらの作業。安全を守るために気の抜けない業務が続く中で、体調管理は特に気を使う。

昼休みは緊張が解ける貴重な時間だ。「その後、体調はいかがですか?」「調子がいいよ」ヤクルトレディとの他愛もない会話は、まるで健康診断。体調管理のアドバイスもしてくれて、ありがたい。

健康でないと、仕事は安全にできないと思う。乗客の安全を守る私たちの健康は、ヤクルトレディにも支えられている。



群馬ヤクルト販売株式会社  
〒371-0857 群馬県前橋市高井町 1-7-1



＜お申し込み・お問い合わせ＞  
**0800-700-8960**  
9:00～17:00(土・日・祝日除く)

## 撮影後記

撮影には、取材班として広報部の他、上毛新聞社の営業担当・カメラマン・ライターが参加し、文章作成のための取材と写真撮影が行われます。取材ではどのお客さまも、愛飲歴に関係なく、いつものお届けのような明るい雰囲気でもヤクルトスタッフとのやり取りをお話していただきます。写真撮影では、皆さん最初は本当に緊張されていますが、センターマネージャーやリーダーの元気あふれる声掛けで、緊張もほぐれ、お客さまも明るい表情の写真が出来上がります!



## 一 お客さまの健康と信頼の拡大 宅配サービス部

2023年度は、成長戦略の柱でもある、MYS活動にスピード感を持って取り組みました。その中で、エリアの再設計や週休3日制の導入・サポートスタッフの導入により、センター全体の生産性の向上と、CS（顧客満足度）の向上・ES（従事者満足度）の向上を図り、改めてお客さまとの信頼関係の基礎を築く活動を行いました。

### MYS活動

MYS（ミSSIONナリーヤクルトスタッフ）とは、ヤクルトの創始者で医学博士の代田 稔が提唱した、代田イズムの伝道師（MISSIONナリー）という意味です。ヤクルトの普及を通じて地域の社会的課題を解決し、ヤクルトスタッフが地域にとって必要不可欠な存在（共助社会の担い手）を目指します。

#### 2023年度実施サービスセンター

#### 藤岡SC

活動期間	2023年3月～7月
エリア再設計	住宅18エリア+複合2エリア →住宅19エリア+職専3コース

活動SCスローガン  
心を一つに!チャレンジ!!藤岡!!!



人材開発部研修



活動出発風景



導入説明会

#### みなかみSC

活動期間	2023年3月～7月
エリア再設計	住宅9エリア →住宅9エリア+1リフトコース (サポートスタッフ業務)

活動SCスローガン  
「Be the positive!」(常にポジティブ)



アイスブレイク 私は誰



グループ討議



みなかみ夏の合戦



## 高崎中央SC

活動期間	2023年4月～9月
エリア再設計	住宅7エリア+職専6コース →住宅7エリア+職専6コース +1リフトコース

## 活動SCスローガン

「成長」一歩の積み重ねが大きな成果を生み出していく実感を感じる活動に



活動出発風景



商品発表会



導入説明会

## 長野原SC

活動期間	2023年8月～12月
エリア再設計	住宅5エリア → 住宅7エリア

## 活動SCスローガン

「やればできる」考えすぎず、まず行動



アイスブレイク



ミーティング



人材開発部研修

## MYS活動を実施したヤクルトスタッフ・センターマネージャーの声

みなかみSC  
星野和恵AD

センターの仲間や社員の皆さんと活動していく中で、新人の頃を思い出すような、有意義な活動ができました。自分の力にも改めて気付く事が出来た気がします。  
また、週休3日制により自分の時間や子どもたちと過ごす時間の使い方も変わり、休みが増えて日々のお届けがさらに楽しくなりました。

藤岡SC  
石井知穂

藤岡サービスセンターでは職専を3エリア作ることになり、私は職専に転向しました。不安はありましたが暑い中みんなで活動し、今では職域のお客さまとも仲良くなりました。また、週休3日制になり自分時間を作って充実しています！

高崎中央SC  
マネージャー  
柴田友梨香

MYSメンバー協力のもと、高崎中央SCのみんなと、さまざまな新しい取り組みにチャレンジできたことで、スローガン通り「成長」することができました。また、大きな成果を生み出す実感を感じるとともに多くのことを学べる活動となりました。

## 共育プログラム★STAR'S活動

お客さまから支持されるヤクルトスタッフを増やすために1期ごとにブラッシュアップしながら、第3期まで活動を行い43組のヤクルトスタッフとマネージャーが、共に学び合いながら充実した活動を行いました。今まで以上に担当する地域のお客さまへ「感謝の心」と「笑顔と健康」をお届けします!!

### 活動テーマ

共に「寄り添い」・「学び」・「つながり」を広げ成長しよう!

### 目的

1. スタッフとの「同行活動」による8週間プログラム
2. 「利他の心」の実践
3. 「基本業務」と「価値普及」プロセスを学ぶ
4. 新規活動を通じて一人でも多くの方を健康に
5. スタッフ自身、エリアの問題解決



### 活動期間・参加者

	第1期	第2期	第3期
活動期間	6月5日～7月7日	9月4日～10月6日	2月5日～3月29日
参加者	<b>13</b> 組	<b>14</b> 組	<b>16</b> 組



## 協働活動「Let's 美 Happy」

BCとヤクルトスタッフが連携を取りながら、お客さまに化粧品をご紹介する活動です。

### 私たちが活動しました!!

今まで化粧品に無関心だったお客さまも、塚本BCと一緒に何うと興味を持ってくれました。時間的に対応しきれないアドバイス等は塚本BCに訪問してもらい、二人三脚で楽しくお客さま作りができ、充実した活動期間でした。



中之条SC山崎恵子AD

塚本香代子BC

山崎ADが、この活動の良さをお客さまに一生懸命お伝えしてくれたおかげで、たくさんのお客さまが参加してくれました。活動中は、毎日の情報共有を欠かさず行い、新規愛用にも繋がりました。活動も楽しく、充実した3ヶ月間でした。



前橋北SC  
角田澄子BC

須田幸子AD



高崎西SC  
木内貴代美YS

今井亜希BC



藤岡南SC  
菊池由香BC

齋藤雅子AD



太田宝泉SC  
福嶋久美子BC

穴久保麻世AD

## 部内プロジェクト

部内プロジェクトとして、それぞれの使命を持った5つの特命チームが活動しています。

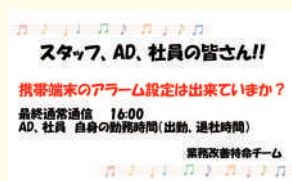
- 業務改善特命チーム
- 顧客創造特命チーム
- お客さま対応向上特命チーム
- 価値普及特命チーム
- 採用強化特命チーム

### 業務改善特命チーム

業務改善を図る事で、仕事とプライベートの調和(ワークライフバランス)を整える活動を行っています。定時までその日すべての業務を終える事を最終目標として、まずはCM・ADの業務時間削減と、円滑なセンター運営ができるように取り組んできました。就業時間への意識は上がってきたので、ひとつひとつ問題を抽出し、改善策を考えていくことで、全センターでの実施を目指します。

### 実施した取り組み

- 携帯端末通信方法の統一
- 携帯端末のアラーム設定
- デジタルサイネージによる実行項目の確認・周知



- 面談時に業務改善について聞き取り

## 顧客創造特命チーム

「お客さまのニーズに合わせた商品のご紹介を行い、新しいお客さま作りを考える」をテーマに、日頃お会いできないお客さまへのアプローチを考え活動しています。「どうしたら伝わるか」を常にメンバーと考え、工夫を重ね活動しました。その結果、多くの方にヤクルトを知っていただき飲むきっかけづくりができたと思います。今後とも知恵を出し合い、さまざまな角度からのアプローチを考え、実行できるように取り組んでいきます。

### 実施した取り組み

- ミルミルSの価値普及(佐藤病院様・HILLS LADIES CLINIC様)
- ヤクルト類の価値普及(ぐんまマラソン・新町ふるさと祭り「神輿まつり」・県民参加フェスタ・グループホームしょうわ様 他)
- 前橋中央SCの職域のお客さま向け価値普及



HILLS LADIES CLINIC様



新町ふるさと祭り「神輿まつり」



グループホームしょうわ様

## お客さま対応向上特命チーム

コロナ禍でお客さまとの信頼関係が希薄になっていないか、改めて自分自身を見つめ直したり、お客さまと向き合う時間を作ることで、お客さまとの信頼関係を再構築し、お申し出の削減を目指しました。具体策として、お客さまとの信頼関係を再構築するための、研修を実施しました。終了後のアンケートでは、「他センターのスタッフさんに相談にのっていただいたり、アドバイスもいただけてとても勉強になった」「違うセンターの方と関わる機会が持てて良かった」などの感想をいただきました。今後もさらなるお客さま対応力の向上を目指します。

### 実施した取り組み

- ① まごころ研修の実施 計2回(上期1回、下期1回)  
集合型または各SCにて
  - 第1回テーマ:自分を知る
  - 第2回テーマ:お客さまを知る
- ② お申し出に対するグループ討議  
(各SCミーティングにて10月実施)

実際に発生したお申し出について、センターで話し合うことで、お申し出の防止を目指します。



まごころ研修

## 価値普及特命チーム

商品や健康の幅広い知識を習得することで、自信をもって価値普及ができるヤクルトスタッフを目指すため、「商品の価値」と「人の価値」の両面から価値普及に向き合ってきました。その中で、学んだことを自分の中に落とし込む重要性、そして学んだ知識を伝えるために、まずはお客さまを知ることが大切であると考えました。この考えを価値普及の基本として、今後も全ヤクルトスタッフが実行できるように取り組んでいきます。

### 実施した取り組み

#### ①「お客さまカルテ」の作成(高崎北SC)

お客さまのことを「深く知る」ために誰がどんな理由でご利用いただいているのか、お客さまとの会話内容などをカルテに記録しました。しっかり記録できるお客さまは、きちんと商品の価値が伝わりやすいなど、さまざまな気づきがありました。

#### ②機能性商品の勉強会

それぞれの機能性商品の担当を決めて、グループで資料作成を行い発表会を行いました。改めて勉強し直すことで忘れてしまっていたり知らなかった情報を得られ、共同作業により活動へのモチベーションも上がりました。



発表会



発表資料

## 採用強化特命チーム

組織充足に向けた、採用に関する資料の見直しと作成、採用に繋がる仕組みづくりを行い、採用活動の効率化に向けて取り組んできました。まだまだ課題はありますが、組織充足のために、他部門との情報共有、イベント開催など、関わり続ける仕組みづくりを行い、来期に繋げていきたいです。

### 実施した取り組み

#### ①採用活動資料(持ち物チェック表・活動のファイル・情報記入用紙)作成

#### ②センター見学面談表見直し・作成

#### ③LINEによるリファ楽採用アプリ登録の特典提案・見えるシート作成

#### ④地域のイベント情報を他部門と共有し、イベント開催

イベントブースにてアンケート実施や、LINEのお友達登録をしていただき、健康情報やイベント情報など、定期的に発信しています。

- 県民参加フェスタ
- 高崎ママの働き方応援隊群馬西校主催イベント

#### ⑤エリアごとに定期イベント開催

LINE登録されている方へイベント告知を行い、キッズルーム併設センターで定期的にイベントを開催しています。働くママが安心して働ける環境、キッズルームの魅力を知ってもらうきっかけ作りを行っています。



イベント開催(佐藤病院様)



節分イベント開催(平成大橋キッズルーム)

## PSM (Perfect Skin Master) チャレンジ

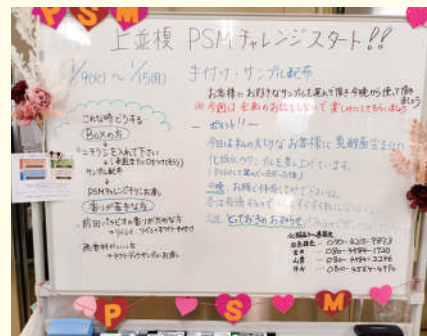
一人でも多くのお客さまに「健康と美」をお届けするという使命を実現するために、BC・センターマネージャー・ヤクルトスタッフの連携の強化と、基礎化粧品継続愛用の仕組みづくりを行いました。

### 活動内容

基礎化粧品の継続愛用を目的とし、お客さまに化粧品を適量・適法で使用していただき、ピチピチ・すべすべ・もっちりなPerfectSkinMasterを目指していただく活動です。お客さまにヤクルトの内外美容を広めるとともに、活動を通してBC・CM・YSの3者の関係性を強化し、よりお客さまに満足いただけるような仕組みづくりを行いました。

### 実施サービスセンター

- 渋川ISC
- 上並榎SC



## パラビオシリーズリニューアル

8年ぶりに最高峰エイジングケアパラビオシリーズがリニューアルしました。特長である「肌を構造で修復する」を主軸とし、さらに「シワ改善」の強化、香り、パッケージを改めました。従事者が本品を体感・実感し、お客さまへパラビオの進化を改めてお伝えする事ができました。



## 新年BC・NBC共有会

1月に新年BC・NBC共有会を開催しました。東日本支店の社員より、化粧品のトレンドについてお話をいただき、リニューアルパラビオ活動の好事例発表や今後の継続・定着に向けてグループ討議を行い、チームを超えて活発な意見交換をすることが出来ました。



## 美肌&ecoポイントカードを継続

環境対策への取り組みとして2022年10月より「美肌&ecoポイントカード」を活用し、検証をスタートしました。お肌にも環境にも嬉しい取り組みとしてお客さまから好評を頂き、今後は利用期限を設けず、継続する事にしました。

ご利用状況



空きボトル回収本数

**20,385**本

※2024年1月現在



## 美容教室の実施

孺恋村 健康福祉課 様

卒園式や入学式のハレの日に向けた美容教室を行いました。ラクトデュウシリーズで乳酸菌生まれの化粧品を体感していただき、メイクの中でも特に印象を左右する眉の描き方についてお伝えしました。実際に眉を描く練習も行い、ハレの日に向けた準備のお手伝いをさせていただきました。



## 新BC登用・研修・育成

ヤクルトスタッフをBC不在センターに新たに化粧品担当として登用し、一人でも多くのお客さまにヤクルトの内外美容を普及しています。

BC 5期生



境SC  
石塚かれんBC

ヤクルト化粧品をしっかりと適量・適法を守って使用すると、どんどん自分のお肌が綺麗になっていくのを感じました。お客さまの肌悩みに寄り添っていただけるBCを心掛けていきます。



## 研修の流れ

### 1. 座学を中心に化粧品の基礎を学ぶ

- 商品知識研修
- メイク研修
- エステ研修

### 2. 化粧品チーム、人材開発部による研修で考え方を学ぶ

- 基礎BC研修
- リーダーシップ研修

### 3. 先輩BCやヤクルトスタッフとの同行で現場での実践を学ぶ

- 先輩BC同行
- ヤクルトスタッフ同行

## 「ヤクルト400W」リニューアル発売

～腸内環境を改善し、お通じを改善するWの成分を含む機能性表示食品～

「ヤクルト400W」を2023年9月4日にリニューアル発売しました。風味を改良するとともに、ヤクルト400Wに含まれる「乳酸菌 シロタ株」と「ガラクトオリゴ糖」の機能が分かりやすいパッケージデザインに変更となりました。



## 週めくりカレンダーで健康情報をお届け

ヤクルト商品の価値普及だけでなく、当社管理栄養士監修の週めくりカレンダーを活用し、季節に合った健康情報を毎週お伝えしています。週めくりカレンダーから会話が広がり、お客さまの健康管理にお役立ちしています。

**11 「腸温活」で内側からぽかぽか！**

「おなか（＝腸）」を温めることで冷えを防ぐだけでなく、免疫細胞を活発に働かせることができます。

26(日) **★腸を温める食材は？**  
寒い土地で育ち、水分が少なく硬い野菜「根菜」には腸や体を温める効果があります。

27(月) **朝に具沢山スープを食べると自律神経のスイッチが入り、免疫カアップに有効！**

28(火) 29(水) 30(木) 12/1(金) 2(土)

**2 カルシウム足りていますか？**

推奨量 1日あたり 男性：700～800mg 女性：650mg  
実はどの年代も不足しているのが現状…

4(日) 5(月) 6(火) 7(水) 8(木) 9(金) 10(土)

【カルシウムが多い食品】  
牛乳、ヨーグルト、チーズ、小松菜、ししもも、木綿豆腐

ビタミンD  
キノコ、魚油

強い骨！！

カルシウムの吸収をサポートするビタミンDの摂取と骨に刺激を与える事（運動）が強い骨をつくるには大切

## 第三回 川柳コンテストの作品募集

大変好評をいただいた川柳コンテストの募集を今年も行いました。第三回はヤクルトスタッフとお客さまとの“つながり”、お客さま同士の“つながり”を大切にしたいと考え、「クスツと笑える」をお題に募集を行いました。県内各地より応募総数1,133句とたくさんのご応募をいただきました。その中から50選を入賞作品とさせていただきます、パンフレットを作成しました。今後もお客さまとのつながりを大切に、心身の健康にお役立ち出来るよう努めてまいります。

第三回 川柳コンテスト お題 クスツと笑える

隣人がヤクルトさんに助けられ  
値が上がる私の財布も音を上げた  
二人して飲み忘れにも気がつかず  
花生けてヤクルトを待つ 火曜朝  
朝焼けに出掛け見とれて 散歩せず  
ヒゲはえる女子力低下 マスクの中  
盆過ぎて 財布の中にも 秋風ぞ吹く  
化粧せず マスク取ったら 誰だっけ？  
川柳を ことわりながら 手に用紙  
散髪代 安く済みます 秀げ頭  
年老いて 読めない漢字は見えぬふり  
腹へったり 紅詰め開けたら ネゴはん  
残り香は 昔シヤネルで今シブ  
前歯かけ BORIとくすり 一個落ち  
歯ブラシを買って 気がつく 総入歯  
暑くて暑くて たまりません  
AIより えい愛届ける レディさん♡  
米ないなあ いちいちヤクルト あしただよ  
早起きし 用事無いので また眠る  
寝て練った 良い句だったが 朝忘れ  
マダム達会話で 飛び交う「あれ」「それ」「これ」  
へそくりで 夫に内緒の アレを買ふ  
映画館くしやみ我慢し オナラ出る  
ホテル見ても 電池はどこと 孫が聞く  
その名は 1000 味よし 寝よし 寝つきよし

幼児がヤクルト飲む時 腰に手を  
白内障 見えてびっくり シミとシワ  
中古品リホームしたい 脳と足  
ヤクルセンと孫 略すな 神様じゃ  
指差せば 俺が動くと思おう妻  
ガスコンロみかいたその日に 吹きこぼす  
スキップも つまづいたの？ と 気づかわれ  
窓開けて セミよりうるさい 嫁の声  
ヤクルト1000 飲んだ 亭主は何もせん  
アパコト入れ 歯外して 磨く歯  
婆さんや シロタ株って 誰だっけ  
部屋を出て 用事忘れて Uターン  
予報より こわいこわい 孫ハリケーン  
ATM 機械通せば 診察券  
物価高おかず減らして ヤクルト1000  
ヤクルトの数があわない 夏休み  
暑い夏妻の腹部は おお厚い  
カレンダー 昔デイトで 今お医者  
孫にむけ「電話してネ」と 指回す  
これなあに 孫に聞かれた 浮き輪肉  
蛇口から ヤクルト出たら いいのにな  
リタイアし 増える 賢肉 減る 貯金  
村神様 今日も 出雲で ひきこもり  
四十肩 一つの まにやら 五十肩  
課長さん 家では 妻が 家長さん



## 一 お客さまの健康と信頼の拡大

# 認知症サポーター養成講座を実施

お客さまだけでなく地域の見守り役として共助社会の担い手になるため、振り込め詐欺や地域包括支援センターの情報、孤立高齢者への接し方・対応方法なども盛り込んだ認知症サポーター養成講座を全サービスセンターで実施予定です。

2023年度実施

**13/33** サービスセンター



前橋東SC



藤岡SC



笠懸SC



高崎南SC

## 認知症サポーターの証

認知症サポーターには「認知症の人を応援します」という意思を示す認知症サポーターカードやオレンジリング等が渡されます。

令和2年度までは認知症サポーターの証として、オレンジリングが全国一律で配布されていました。令和3年4月以降は、原則として、講座の実施主体である市町村・都道府県及び企業・職域団体ごとに作成される認知症サポーターカードが渡されます。また従来通り、オレンジリングを配布する市町村・都道府県及び企業・職域団体もあります。



## 講師紹介（前橋地区）

はじめまして、NPO法人三和会の湯浅真澄です。普段は旧日赤跡地にオープンしたPARK SIDE CAFÉ Praline × iba-shoにあります認知症伴走型支援事業所で認知症や介護について市民の方々の相談業務を行っています。

今後、日本はますます高齢者が増え、認知症の方も増える予測されます。自分の家族や周りが認知症になっても、これまで通りの生活ができるようサポートできる環境や人が増えることがとても大切になります。認知症サポーターは地域でそして身の回りの人の心の支え手となる役割があります。認知症の人は理解者がいるだけで安心して生活を送ることができます。私はそういった理解者を増やす活動をこれからもしていきたいと思っています。



NPO法人三和会  
認知症サポーター講師  
湯浅真澄 様

## 一 お客さまの健康と信頼の拡大 お役立ち報告

各サービスセンターからの「お役立ち報告書」の特集です。特別なことではなく「当たり前のことをしただけ」という意識ですが、それはお客さまとの信頼関係に基づく「つながり」なくしては有り得ない事例ばかりです。さらにヤクルトをお届けする仕事が社会に不可欠な「エッセンシャルワーク」であることの証明のようにも思われます。

### 1 人暮らし高齢者の孤独死に遭遇

藤岡SC 蜂谷香織

1人暮らしのおじいちゃん宅でのこと。お届けに何うと、前回の分がそのままになっていました。さらに数日分の新聞も溜まっています。車はあるのでチャイムを鳴らしたものの、人が出てくる気配がありません。マネージャーに相談し、前回分のヤクルトを回収してから、午後もう一度伺うことにしました。

再訪したのですが、変化がありません。さすがに何か変だと、お隣の方や近くのお店の方に「何かご存じですか?」と聞き回りましたが、皆さん分からず、かえって「心配してたんですよ…」とのこと。「裏口が開いているかも」ということで、一緒に行ってみると幸い入ることができました。中を確認していただくと、そこにはすでに亡くなられているお客さまが…。

一段落したあとのこと。ご家族から「発見してくれて、本当にありがとうございました」と、丁寧なお礼をいただきました。

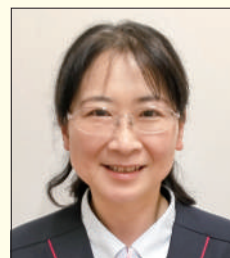


### いつも地域を見守っている!

笠懸SC 高橋典子

お届け中、自分のエリアを周っているとポストに新聞紙が溜まっているお宅を目にした高橋さん。愛飲のお客さま宅ではないのですが、どうしても気になって近所のお客さまに連絡をしたところ、たまたまそのお宅が身内だったため、すぐに警察に連絡しました。高橋さんも警察が来るまでお客さまに寄り添い、警察からの連絡を待ちました。調査の結果、その方は家の中ですでに亡くなっていたそうです。

落ち着いた頃、お客さまより本店に「高橋ADにお世話になった。改めて感謝を伝えて欲しい」と、お礼の電話をいただきました。



### 見て見ぬふりができず…

太田SC 山口知朱

お届けエリアを走っていると、お客さまではないお宅の水道から、ものすごい勢いで道路に向けて水が噴き出ているのを発見しました。通り掛けの人は、みんな見て見ぬふりでしたが、山口さんは車を停めてそのお宅をピンポンしました。あいにく留守のようだったので、自身の判断で外水道の栓を止め、経緯を書いた手紙を置いてその場を去りました。

その後、その方からお礼の電話が本店に入り、後日山口さんにも直接お礼がありました。なかなか出来そうで出来ないことです。



## いつもと違う、何かに気付く

富岡SC 水上八千代

お届けに伺うと、何かいつもと様子が違う感じがしました。幸い玄関が開いていたのでお声掛けをしながら家の中の様子を伺いましたが、お客さまからの返事はありません。いよいよ変だと目を凝らしてみると、なんとお客さまが廊下で倒れているではありませんか。

すぐに駆け付け、うつ伏せのまま「うーん」としか声が出ないお客さまの名前を呼び続け、冷くなった手を握って温めました。さらに近くに住むお客さま宅に駆け込み、救急車の手配等をすませ、救急隊の方が来るまで介抱を続けました。

退院後の現在は、懸命にリハビリを続けていらっしゃるそうです。



## ふたりで協力しながらの手当と介抱

吉井SC 反町菜美・樋田香里

お届けに向かう途中、反町さんは道路に倒れこんでいる方を発見し、慌てて車を停めて駆けつけました。どうやら転んで頭を打ってしまったようですが、頭部からの出血を見て、躊躇せず救急車を要請しました。その後、通りかかった樋田さんも合流し、救急車が到着するまでの間、二人で手当と介抱を続けました。

週明けに吉井地区の「長寿会」からスタッフさんにぜひ感謝状を進呈したいとの連絡があり、その後、吉井センターで長寿会の代表の方から感謝状を授与していただきました。



## 的確な行動でお客さまの命を救う

松井田SC 鈴木ひとみ

いつも代金をポストに用意しておいてくださるお客さまなのですが、その日は入っていませんでした。この20年間で初めてのことでした。さらに、新聞も溜まったままです。

ただ事ではないと思い、お客さまの名前を大声で呼んでみると返事はあるのですが、一向に出てくる気配がありません。もしやと思い、郵便受けから家の中を覗いてみると、吐瀉物の中に倒れこんでいるお客さまが目に入りました。動くことが出来ない様子で鍵もかかっていることから、お客さまを説得して救急車を手配しました。そして救急隊員の指示に従い、吐瀉物で気道が塞がらないよう声をかけ続けました。

後日、安中警察署の方から「もう少し遅かったら危なかった」とお礼を伝えられました。



## 素早い判断と対応でお客さまの命を救う

澁川北SC 原純子

いつもの時間に訪問したところ、普段対応してくださる奥さまがお昼寝中ということで、ご主人には「後で伺いますね」と伝えて次のお届け先に向かいました。

再度伺った際に、玄関に入るとご主人が座り込んでいて、声をかけると「右側に力が入らない…」とのこと。とっさに脳梗塞を疑い、庭に出ている奥さまに「血圧計はありますか？」と声をかけ、測ってみると上は180、下も140と高い。一刻を争うと感じた原さんは、奥さまの承諾を得て救急車の手配をしました。

後日、ご主人の実妹さんから「時間をずらして再度訪問してくれなかったら、兄はダメだったかもしれない。原さんのおかげで命が助かりました」と、お礼の言葉をいただきました。



## 一 お客さまの健康と信頼の拡大 直販サービス部

直販サービス部は、給食・量販・自動販売機の各チャンネルにおいて、制限が解除されたことで活動の幅が広がり、昨年度よりも多くのお客さまへ価値を普及する機会がありました。

### 給食の価値普及活動 牛乳に代わるジョアの献立提案

給食のお届けにおいても、お取引先さまとの関係づくりを大切にしており、「乳酸菌 シロタ株」の価値と機能性についても日頃からお伝えしています。その中で、材料費高騰により、牛乳からの置き換えとしてジョアを定期採用していただきました。



社会医療法人鶴谷会  
鶴谷病院 栄養課  
副主任 管理栄養士  
山下結花 様

ジョアを採用したことにより、カルシウムとタンパク質の摂取量をUPさせることができました。それに、献立の中で不足しがちな栄養素を補うことができるのは良い点だと思います。また、味のバリエーションがあり喫食者へ楽しさを提供することができています。



### 学校給食食材展示会での価値普及

学校給食食材展示会が、3年ぶりに開催されました。日頃、個々に訪問提案を行っていますが、学校給食に関わる関係者が招待される絶好の機会に、新商品やおすすめの商品を一堂に集め、給食採用の提案に注力しました。



### 医療現場で働く方へ前橋赤十字病院へY1000を寄贈

前橋赤十字病院の医療従事者約1,600名に、Y1000を寄贈しました。新型コロナウイルス感染症に加えてインフルエンザなどが蔓延し、医療がひっ迫する中、現場の皆さまのストレス緩和のお役に立てればと思い、Y1000の寄贈に至りました。



## 非常時の代替給食の供給

県立小児医療センターの入院患者向け給食が、食中毒や感染症の集団発生などの非常時に供給できなくなった場合に備え、2020年に小児医療センター・桐生給食センター・群馬ヤクルト販売が、代替給食の供給について覚書を締結しています。今年度実施した訓練で、当社は配送用冷蔵庫で桐生給食センターから小児医療センターへ代替給食の配送と、ジョアの提供を行いました。



桐生給食センターでの積み込み



小児医療センター栄養士による配膳



代替給食(常食)

## ☆劇団ヤクルトスターズ☆がおくる参加型「ヤクルト食育劇」

園児から小学生までを対象に、参加型の食育劇を部門横断で実施しています。食べ物の好き嫌いをせず病気に負けない体づくりができるように、食育劇を通して、楽しく、「食」からの健康をお伝えします。



実施回数

**8**施設 ※2023年9月より再開



参加園児数

**1,310**名



☆劇団ヤクルトスターズ☆



みんなでパイキン退治!!



パイキンと戦うヤクルトマン



劇団メンバーとのふれあい

## 量販店で活躍するYHA(ヤクルトヘルスアドバイザー)

お客さまにヤクルト商品の価値をお伝えし、ご理解いただいたお客さまに継続してヤクルト商品をお飲みいただくことを目的に、YHAが群馬ヤクルト管内の量販店各所にてコミュニケーション(試飲)を取りながら、商品の価値をお伝えする価値普及活動を行っています。



YHAの在籍数

15名

### YHA活動実績

これまではコミュニケーションの制限が多かった店舗での価値普及活動ですが、今年度からは、多くの店舗で試飲・試食などが実施できるようになりました。



実施回数

589回

※2024年2月末現在



### 月1回YHA集合研修を開催

お客さまに「乳酸菌 シロタ株」の有用性や、新商品の紹介、最新の健康情報をお伝えするために、本店にて研修を行っています。お客さまの声の共有や商品知識を中心に学んでいます。



商品ポイント研修



グループワーク

### 店舗での価値普及活動

売場でお客さまの「乳酸菌」に対する理解度はさまざまで、まだまだ本来の効果や乳酸菌の力を知らない方がたくさんいると考えています。「乳酸菌」の価値はもちろんですが、「乳酸菌シロタ株」の価値をしっかりお伝えできるように活動をしています。



## 元気になる・楽しくなる・癒される お客様の気持ちを盛り上げる売場づくり

お買い物をするお客様に笑顔になってもらいたい「元気になる・楽しくなる・癒される」お客様がそんな気持ちで、楽しくお買物出来るように、心を込めて売場づくりをしています。

### 赤一面に輝く「乳酸菌 シロタ株」(バイシア Foods Park 高崎倉賀野店 様)

新しい店舗なので、風船を使って立体的にすることで、お客様の目に留まる売場づくりを行いました。受験シーズン真最中ということもあり、ストレス対策のY1000と夜食のデザートにカップdeヤクルトもご紹介しました。



### カラフルで立体に! ジョアの機能性をアピール(ヤオコー高崎高関店 様)

「どのジョアが好きですか?」と言わんばかりに、ジョアを並べました。ジョアは美味しいだけではなく、機能性にも注目してもらえるように、それぞれに含まれる栄養素が分かるボードを多く配置しました。



### 店頭専用になったカップ de ヤクルトをアピール(ヤオコー富岡店 様)

これまで期間限定発売であったカップdeヤクルトが、今年から定番商品になりました。さらに、店頭専用商品になったことを改めて知っていただくために、平台一面に並べました。



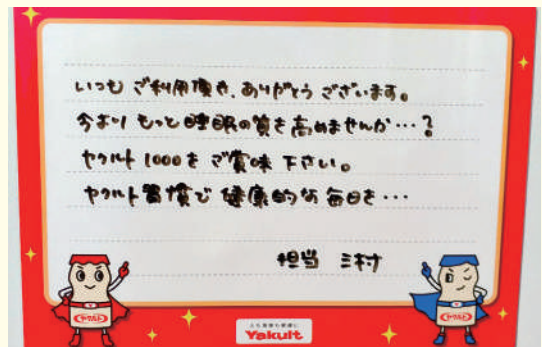
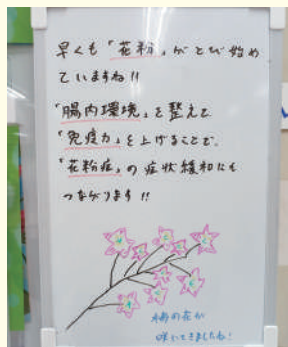
## 乳酸菌自動販売機のおペレーション

乳酸菌自動販売機では乳製品の取り扱いを通じて、「乳酸菌 シロタ株」の価値普及と、お客さまの健康づくりに貢献しています。お取引先ご担当者さまとの会話の中でお聞きした声をラインナップに生かしています。乳酸菌自動販売機を通して一人でも多くのお客さまの健康にお役立ちできるように心掛けています。



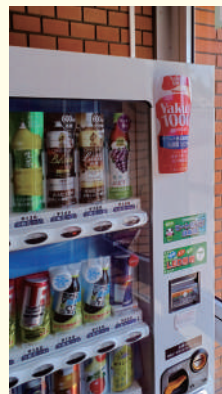
### ホワイトボードの設置

ホワイトボードを活用して、商品情報や健康情報などさまざまな話題を提供しています。より楽しく親しみやすいように、季節や話題に合ったイラストを添えたりもしています。お客さまからは「イラストがかわいいね」など嬉しいお声もいただきます。



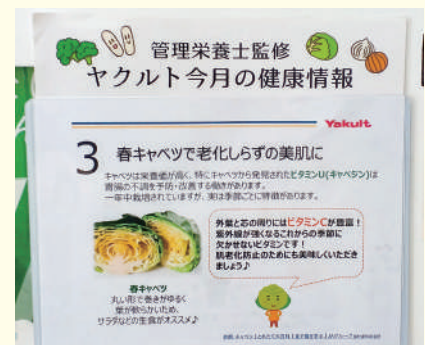
### 手作りポップの設置

おすすめ商品やキャンペーンを、より多くのお客さまに知っていただくために、こだわりを持ってポップを作成しています。手作りポップから乳製品の認知度を高め、「乳酸菌 シロタ株」の価値普及につなげています。



### パネルの工夫

パネルを活用して期間限定の商品や「乳酸菌 シロタ株」の機能、健康情報の週めくりカレンダーなど、お取引先さまに応じてさまざまなお役立ち情報を掲示しています。常に新鮮で有意義な情報を自動販売機からお伝えしています。





## お取引先さまへの価値普及として試飲会を開催

自動販売機を設置しているお取引先さまに向けてYakult1000の試飲会を実施しました。普段接することのできないたくさんのお客さまとお話することができ、直接価値普及できる貴重な場となっています。お客さまからは「今後は自動販売機でYakult1000を買ってみる!」「ヤクルトのカロリーーフを自動販売機に入れて欲しい!」など嬉しいお声をいただき、お客さまと関係値を深める機会となりました。



試飲会に合わせて、健康サポートの一環として健康教室や血管年齢測定も行い、お取引先さまの健康づくりに貢献しています

### 健康教室「腸内からの健康づくり」を実施（アムールタウン高崎 様）

試飲会に合わせて腸内環境に関する健康教室を実施しました。健康教室を実施したことで、試飲していただいた「乳酸菌シロタ株」の価値と腸内環境を整える重要性について、理解を深めていただくことができました。



### 健康教室「睡眠の重要性」を実施（株式会社東和銀行 本店 様）

「健康経営の一環として、ぜひ実施して欲しい」と声をかけていただき、睡眠の重要性についての健康教室を実施しました。Yakult1000の効果と合わせて、睡眠の重要性についても知っていただくことができました。



### 血管年齢の測定を実施（株式会社 サカエ 様）

試飲会と合わせて血管年齢測定を実施しました。血管年齢測定ではお客さま同士で「どうだった?」「健康に気を付けなくちゃね!」などの声が聞かれ、健康を意識するきっかけを提供することができました。



## イベントで「乳酸菌 シロタ株」の価値普及を実施

直販サービス部ではイベントも「乳酸菌 シロタ株」の価値普及の絶好の機会と捉え、積極的にイベントへブース出展しています。イベントでは来場された方に、楽しくヤクルトの価値を伝えることを心がけています。ぜひイベントブースにお越しください!

### 大型ショッピングモールにおける家族で楽しもうヤクルトクイズラリー(けやきウォーク前橋)

「家族で楽しもうヤクルトクイズラリー」をけやきウォーク前橋 けやきコート1階にて開催しました。クイズラリーの他にも、腸内冒険トンネル、ヤクルトマンとイベントカーも会場に登場しました。またアピタにて、ヤクルトをご購入のお客さまに豪華景品が当たるガラポン抽選会も実施しました。



### 量販店でのお客さま向けお楽しみ抽選会(ベイシア前橋みなみモール店)

ゴールデンウィークにYHA連動のイベントを実施しました。コロナが明けた5月よりYHAが実施できるようになり、店内ではYHAが活動し、ヤクルト商品をご購入いただいたお客さまには、豪華景品が当たるガラポン抽選会に参加していただきました。店内には、子どもたちに大人気のヤクルトマンも登場し、売場に活気が溢れました。



## 前橋矯正展（前橋刑務所）

前橋刑務所で前橋矯正展が開催され、今年もブース出展を行いました。昨年好評だったヤクルト商品の詰め合わせ（矯正展特別セット）を販売しました。ヤクルトの出店を楽しみにしてくれていたお客さまも多く、たくさんの喜びの声をいただきました。



## ぐんまマラソン（正田醤油スタジアム群馬）

ぐんまマラソンが開催され、ランナーをはじめ来場された方に、Newヤクルト・Newヤクルトカロリーハーフを3,000名に配布し、価値普及を行いました。走り終わったランナーの疲れた体に大変好評で、来場された皆さまにも喜んでいただけました。



## お取引先さまへ夏の熱中症対策企画を実施

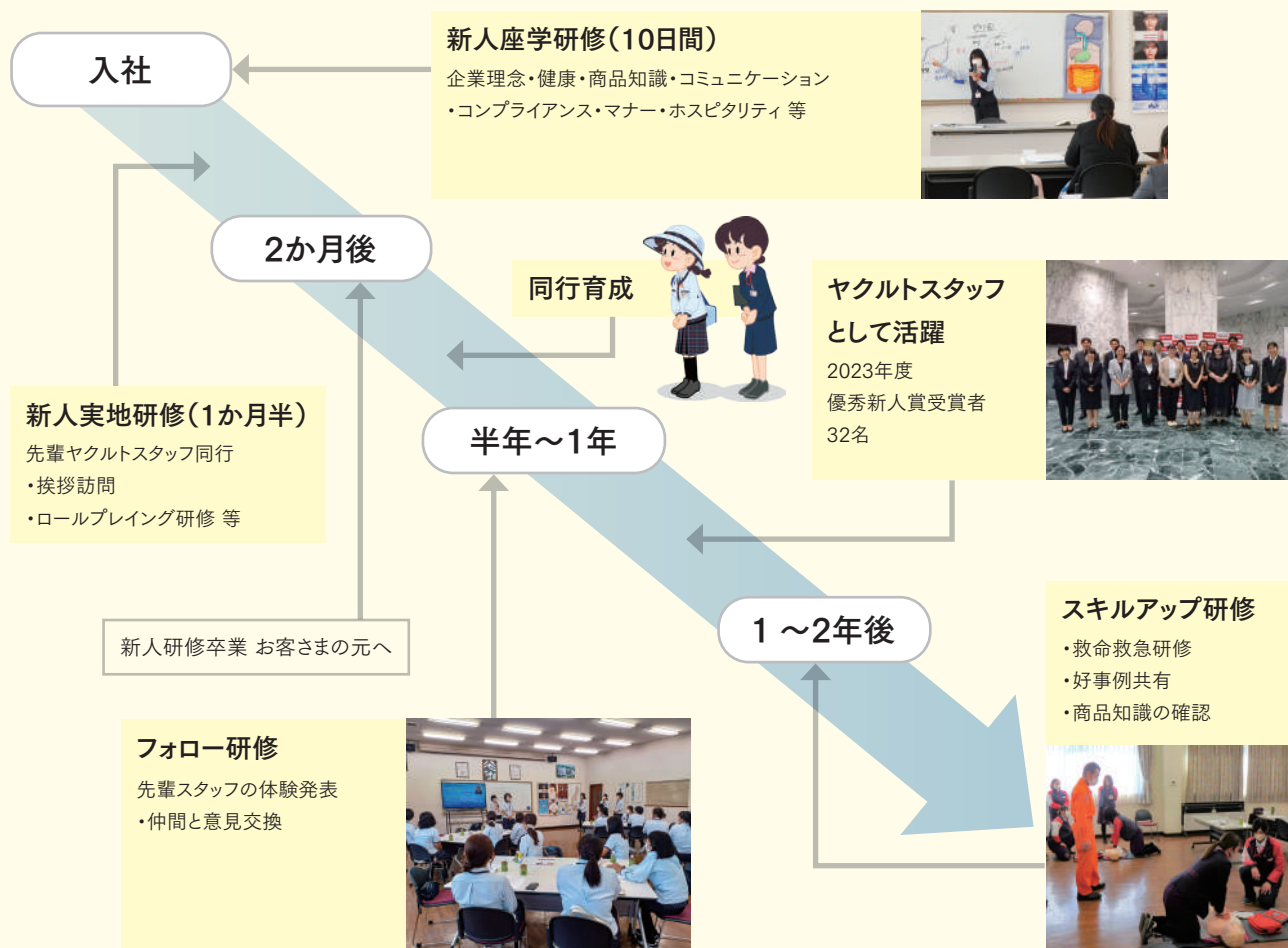
日頃の感謝と夏の熱中症予防を目的に、キリンビバレッジ株式会社と共同で、「2023年お取引先さまサマーセール」を行いました。普段なかなかお話しできないお取引先さまにも企画を紹介することで、会話も広がり、関係値の向上にもつながりました。



## 一人材育成について

# ヤクルトスタッフ研修の実施

お客さまに健康と笑顔をお届けするプロとして、多様なカリキュラムの研修でスキルを身に着けます。



### 群馬ヤクルトオリジナルの「新人ヤクルトスタッフ研修用テキスト」を活用しています

人材開発部では昨年、学びやすい研修にするためのテキストを作成しました。1年間使用する中で、より分かりやすく活用しやすいものにするために試行錯誤しバージョンアップしました。新人さんが未来の自分までイメージでき、こんなヤクルトスタッフになりたいと夢が膨らむテキストに!という思いが込められています。



## 一人材育成について

# ボイスの時間

部下の成長支援を目的とした、部下のための時間です。対等な人間同士であるという姿勢で臨み、上司と部下がお互いに何でも話せる関係の構築を目指すものです。

### 実施目的

部下と上司の1対1の対話を通し、以下の2点を目的とし実施します。

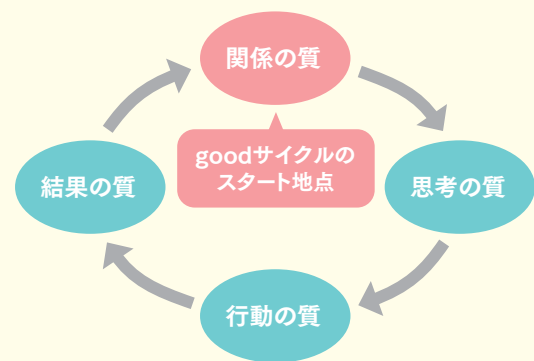
1. 部下との関係構築
2. 部下の成長支援

### 「ボイスの時間」基本ルール

- 一人の部下に対し、月に最低1回以上、30分間で行う。(但し30分以内厳守)
- 必ず就業時間内で行う。
- 実施場所として、社内会議室の他、Zoom等を利用したオンラインや、社外のカフェやファミレス等での実施も可とする。

### 成功循環モデル

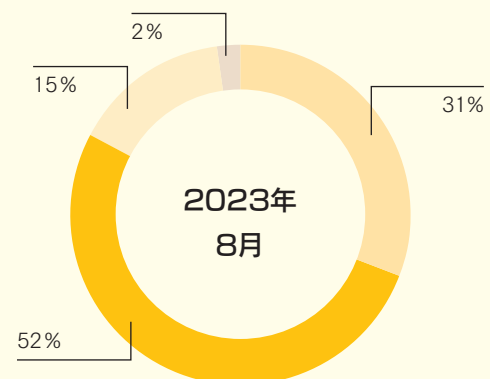
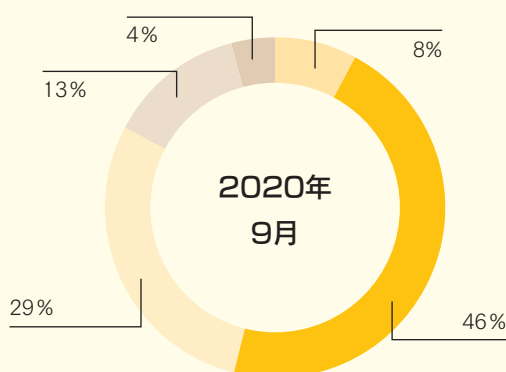
「成功の循環(Theory of Success)」は、マサチューセッツ工科大学のダニエル・キム氏によって、提唱されたモデルです。周囲との関わり方やコミュニケーションといった「関係の質」が高くなると、自然と考え方も前向きになり、目的意識が高まって「思考の質」が上がります。それが人々の積極性や主体性といった「行動の質」を高め、成果が生まれて「結果の質」につながります。すると、ますます関係の質が高くなる、といった循環を指しています。「ボイスの時間」は、この「関係の質」向上の一環として実施しています。



### 「ボイスの時間」実施後アンケート

#### 全体満足度

■ 大変満足
 ■ 満足
 ■ 普通
 ■ 不満
 ■ 大変不満



## 一人材育成について

# マイスター制度の運用

群馬ヤクルト独自の資格制度であり、新たなキャリアアップの道筋を築くマルチキャリアパス制度です。自身が意義を感じられるような職務に自分らしさを発揮し専門性を磨くことで、周りに良い影響を与え周りにも認められる人材を見出します。60歳以降もマイスターとして従事し、70歳まで管理職以外にもやりがいを見出せ、その職務で活躍できる。群馬ヤクルト独自の能力を次世代へ継承するための制度です。

### マイスター制度対象者

全社員(雇用者)

### マイスター制度の種類

「ブロンズマイスター」「シルバーマイスター」「ゴールドマイスター」の3種類があります。

### マイスター制度設計

まず初めに目指していただくのがブロンズマイスターです。次に目指すのがシルバーマイスターで、ブロンズ認定を受けた社員が対象となり、職務の高い専門性が求められます。そして最終的に目指すのがゴールドマイスターです。マイスターとしての経験と技術を次世代へ継承できる、高い専門性を備えた方が認定を受けます。

#### ブロンズマイスター

対象 全社員

基礎能力8科目を設定  
全科目取得(研修受講+)者は  
ブロンズマイスター認定

#### シルバーマイスター

対象 ブロンズ認定社員

職務の高い専門性が求められる  
(経験・実績・資格)

#### ゴールドマイスター

対象 シルバー認定社員

マイスターとしての経験と技術  
を次世代へ継承できる高い  
専門性を備える

### ブロンズマイスター認定者



認定者数

**94**名(2023年度新規認定者12名)



2023年度

ブロンズマイスター修得研修受講者

**144**名



## シルバーマイスターの共通スキル

### 伝達力

傾聴力・読解力・記述力・提案力

### 課題解決力

課題発見・課題分析・論的思考・計画実行

### 共感力

尊重・理解受容・想像力・共感的態度

### 創造力

発想する力・推論する力・感動する力・探求意欲

### 自己実現力

学び続ける姿勢・目標設定・自己管理・達成志向

職務の専門性に加えてこの5カテゴリー各4スキルに対し、本人・上司・同僚・部下による360度サーベイを実施。自己認識と他者認識のギャップを確認し成長を促します。

## 2023年度シルバーマイスター認定者

### 健康経営マイスター



未来価値創造部  
武藤大輔

**職務内容** 県内事業所への健康経営提案活動

**スキル** 健康経営に関する知識  
アポイント力  
ヒアリング力  
提案力、行動力

### ビューティエンスマイスター



宅配サービス部  
天田美和

**職務内容** 化粧品に関わる業務全般

**スキル** 美容知識  
化粧品知識  
マネジメント力

### ヘルスケアマイスター



未来価値創造部  
河島清香

**職務内容** 健康教室業務(企画・運営・講師)

**スキル** 基本5テーマの修得、30分~60分の講演を通じ価値普及できる能力、内部外部の健康増進につながる取り組みを考え実行できる能力

### 宅配リーダーマイスター



宅配サービス部  
前野明子

**職務内容** エリアマネジメント(チーム)

**スキル** CMシルバーマイスタースキルに加え、部門全体の視野でチームマネジメントスキルを持ち合わせている

### センターマネージャーマイスター



宅配サービス部  
清水香織

**職務内容** 中規模以上のセンターマネージャー業務

**スキル** 宅配社員基本業務スキル  
センター運営業務スキル

### ヤクルトスタッフ採用マイスター



宅配サービス部  
小堀由美子

**職務内容** ヤクルトスタッフ採用活動

**スキル** センター見学説明スキル  
採用見込み者管理

### 新規顧客創造マイスター



宅配サービス部  
道辻道代

**職務内容** 新規お客さまづくり

**スキル** 商品知識  
傾聴力  
提案力  
コミュニケーション力

### 給食チャネルマイスター



直販サービス部  
土屋純子

**職務内容** 給食新規取引折衝、給食複合化提案

**スキル** プレゼンテーション  
マーケティング  
商談力

### 自動販売機チャネルマイスター



直販サービス部  
中嶋崇裕

**職務内容** 自動販売機営業活動

**スキル** 機械知識、データ分析  
設置・撤去作業  
オンラインシステム操作  
商談力

### センターマネージャーマイスター



宅配サービス部  
山岸潤一

**職務内容** 中規模以上のセンターマネージャー業務

**スキル** 宅配社員基本業務スキル  
センター運営業務スキル

## 一人材育成について

# 社員合宿

2023年度は、研修・会議を目的とした合宿を開催しました。共通の目的を持ち、共に学び、解決に向けて協働することで、社員間のチーム力向上にもつながっています。

### 若手社員 合宿研修

対象 入社4年目～2年目社員(9名)

実施日 2024年3月1日～2日(1泊2日)

#### プログラム内容

- キャリア研修 ● 役員講話 ● 経営デザイン講義
- 経営陣との意見交換 ● 最終発表

経営陣と交流しながら、企業理念やキャリアについて学びました。グループワーク等のアウトプットの時間を多く設け、仲間同士の交流を大切にしながら、お互いの理解を深めました。



### 中堅社員 合宿研修

対象 入社10年前後の社員(19名)

実施日 2024年2月9日～10日(1泊2日)

#### プログラム内容

- 360°フィードバックによる自己理解研修 ● 役員講話
- 経営デザイン講義 ● 経営陣との意見交換 ● 最終発表

#### 360°フィードバックとは？

上司・同僚・部下が対象者の日頃の様子について採点。その結果について自己分析を行い、また研修当日には参加者間で互いの結果についてフィードバックを送り合う。

今後の群馬ヤクルトの中核を担う存在として成長していくために、360°フィードバックを通して自分自身と深く向き合い、大きな気づきを得る時間となりました。また経営デザイン講義や経営陣との対話を通して、より高い視座での経営視点を養いました。



### 第二次中期経営計画策定会議

対象 経営幹部(役員、部門長)

実施日 第1回 2023年9月1日～2日、  
第2回 2024年2月27日～28日

第1回では経営デザイン認証への申請に向け、これまでの当社の歩みを振り返りながら、今後のあるべき姿や戦略について討議をしました。第2回では、経営デザイン認証の認定を受け、今後の取組みについて中期経営計画へ落とし込むために具体的な検討を行いました。





## 一人材育成について 地域との関わり

### 講演活動

当社の人材育成への取組みについて、外部機関より研修や講演のご依頼をいただいています。

- 高崎市 放課後児童支援員中堅者研修  
「～毎日笑顔で働くために～コーチングを学ぼう!」
- 群馬県 働き方改革推進事業 企業内リーダー研修会 事例発表  
「1on1による部下との関係構築と管理職の育成  
～エンゲージメント向上に向けた取組み～」
- 新町中学校2年生、3年生  
「誰からも信頼されるマナーを学ぼう!」  
「自信を持って挑もう!面接で大切なことを学ぶ」
- 中之条中学校3年生 「キャリアを考える特別授業」



### 長期社会体験研修員の受入れ

今年度で県内教員の研修受入れも7例目となりました。研修員の先生が群馬ヤクルトの活動に主体的に参加いただくことで、社員が良い影響を受ける機会となっています。



2023年度長期社会体験研修員  
志村由香利 先生  
(前橋市立桃川小学校教諭)

人材開発部を拠点として、さまざまな部門でお世話になりました。日々の研修業務で得た気付きや学びは、教育と社会のつながりという視点で、児童生徒や学校職員に還元したいと思うものばかりでした。その中から三つ挙げさせていただきます。

一つ目は、あたたかい関わり合いのある社風です。会社の理念や価値観の共有が全従事者に図られ、皆さんが傾聴の姿勢の基、信頼関係を築く関わりを大切にされていました。そして、人と人のつながりが広がる先に、「居場所」が生まれるということを実感しました。

二つ目は、人間性の向上や専門性を磨くことを支援する、人材育成の研修や制度が充実していることです。本人の意欲や能力に応じて活躍できる、人への投資を重視した組織の中で学び続けることで、一人ひとりが成長し、組織の成長にもつながると身をもって学びました。

三つ目は、従業員の健康の保持・増進を戦略的に行う「健康経営」です。持続可能な組織であるためには、まず「働く人たちが自分や仲間を大切に、笑顔で生き生きと働いていることが大切だ」という考え方や、組織の在り方を学びました。

学校現場に戻りましたら、学びを生かして、子どもたちにとって安心して学び成長できる「居場所」となる学級づくりや、後進の育成、ワークエンゲージメントの高い職場、生産性の高いチーム作りを牽引できるよう、実践に努めます。あたたかく受け入れていただいた群馬ヤクルト販売株式会社の皆さまに心より感謝申し上げます。

## 一人材育成について チャレンジ賞

### チャレンジ賞とは

夢や志を実現することが可能であると信じられるような、柔軟で活力ある組織を築くために、“輝いている”社員を四半期ごとの社員総会で表彰する制度です。挑戦した人、会社・地域に貢献した人、業務提案をした人、たくさん努力した人、その他顕著な行動等がノミネートされ、審査のうえ受賞が決定します。



## 第33回受賞者



関根聡美 (宅配サービス部)

### おなか元気レシピコンテストを立案・実施

宅配サービス部の企画担当者として、お客さま、ヤクルトスタッフ、会社の「つながり」を築くため、管理栄養士の資格を生かし「おなか元気レシピコンテスト」を立案・実施しました。結果、64名の応募があり、ヤクルト商品を使ったレシピや、おなかにやさしいレシピ等が集まり、審査も管理栄養士で行いました。このコンテストを通じて、お客さま・ヤクルトスタッフ・会社の「つながり」を築いて一体感を生み出し、全社を巻き込む新しい企画にチャレンジしました。



## 最高のチームで賞



高崎東サービスセンター一丸 (宅配サービス部)

### 高崎東サービスセンター一丸となって業務改革

蟹江主任の高崎東を良くしたい想いと、ヤクルトスタッフ・センターマネージャーの業務時間削減のため、業務改善を図りました。仕事とプライベートの調和を図り、心身共に健康で「この仕事をして良かった!今後も長く働きたい!」と思える職場環境を目指すことで、ヤクルトスタッフのイメージ向上と、それを通じた採用への好影響も期待し、全員で業務改善検証活動を行いました。

主に「センター内業務の時間を統一した顧客管理・お届け時間の変更」を行い、メリハリをつけた時間内でのお届けを行いました。ヤクルトスタッフは帰宅時間が早くなり「家庭での時間が取れるようになり、身体が楽になった」と好評でした。センターマネージャーの帰宅時間も早くなり生産性の向上と、心身の負担が減ることでモチベーションアップにも繋がりました。

また、今回の高崎東サービスセンターの業務改善モデルを宅配会議で共有し、宅配サービス部全体の業務改善モデルを構築していくきっかけにもなりました。



角田智博・道辻道代・松本みゆき(宅配サービス部)

## 子育てサロンでのつながり作り

採用活動を行う中で「なかなか対象者に会えない」という課題を、道辻さんの「昔、子育てサークルに通っていた」という一言から、高崎市内の子育てサークルを調べ連絡し、聞き取りを行う中で、イベントの内容がマンネリ化していることが悩みだとわかりました。



そこで、歌や体操、人形を使った乳酸菌ショーを提案した結果、4つの子育てサークルで「Yakultわくわく教室」を開催し、イベント終了後のアンケートでは97%以上の方が「満足・大変満足」と、たくさんの子育てママと子どもたちに、大変喜ばれました。

新たな子育てサークルからも依頼があり「つながり」が広がり、「Yakultわくわく教室」を通じて、子育てママや民生委員等へ、当社の取り組みを認知する機会作り、双方の問題解決にチャレンジしました。



## 第34回受賞者



池田優子(宅配サービス部)・高橋江里加(未来価値創造部)

## なりたい自分になる90日チャレンジ目標達成

当社が以前から取り組んできた「メタボ脱出90日チャレンジ」を、ヤクルトスタッフ向けにアレンジした高橋社員。ご自身の努力で色々試してきたけれど、なかなか成果に繋がらなかった池田AD(前橋中央SC)。今回、その2人がタッグを組み、二人三脚で目標にチャレンジしました。活動は、専門家として高橋社員(管理栄養士)がマンツーマンで指導。池田さんは、その指導に沿って、地道な努力を重ねるという長い道のりでしたが、「なんとしても達成する」という強い気持ちを2人で持ち続けたことが、目標達成につながりました。



反町麻美 (広報部)

## 桐生大学の学生へ講義を実施

現在、反町主任は広報部で群馬県栄養士会との連携事業を担当しています。活動は自治体や地域団体等を巻き込み多岐にわたっていますが、その提案力・実行力に対しては高い評価をいただいています。今回は、桐生大学から「ぜひ、うちの学生に企業の管理栄養士の役割を知ってもらいたい」ということで、講義の依頼があり実現しました。当日は「当社の企業活動」さらに「これからの管理栄養士の可能性」等について講義を行い、講義後は学生からの質問に丁寧に答えていました。今後も、反町主任は管理栄養士として新たな機会に挑み続けていくことでしょう。



最高のチームで賞



安田まゆみ・小堀由美子・赤石佳斗 (宅配サービス部)

## こども夏祭りを開催

旧群馬町サービスセンターでは、採用活動に関して、「なかなか対象者に会うことができず、センター見学に呼ぶことも難しい」という現実がありました。

そこで、「ヤクルトのセンターを知ってもらうことも大事なので、まずはきっかけ作りをしよう!」と考え、さまざまな議論を交わし、今回は『こども夏祭り』を開催しました。子どもたちも夏休み中だったので、子ども向けにはゴム鉄砲や磁石を使った魚釣り、お母さん向けには美容コーナーを用意したところ、来場者に大変喜んでいただき、さらにセンターを地域の皆さまに知っていただく機会にもなりました。こども夏祭りの企画立案から運営まで、抜群のチームワークで課題を解決しました。



直販サービス部 店舗ルート課・エアールート課 (直販サービス部)

## けやきウォーク前橋で「家族で楽しもうヤクルトクイズラリー」開催

直販サービス部の価値普及活動としては、最大級のイベントである「家族で楽しもうヤクルトクイズラリー」を、けやきウォーク前橋で実施しました。このイベントは、直販サービス部24名全員で企画を練り上げ、その後の準備、当日の運営についても一体感を持って行いました。

イベント終了後には「よく考えられたイベントで驚きました。お客さまも喜んでいましたし、売り場は通常の7倍もの売り上げがありました!!」と、店舗の担当者が驚かれたほどで、大成功!それぞれの役割を全うし、全員で目標をやり遂げた、素晴らしいチームです!

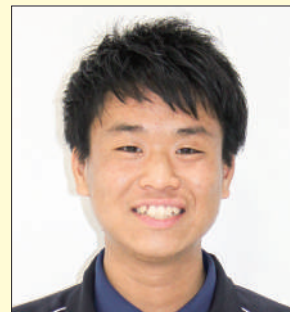


## 第35回受賞者

吉村海人(直販サービス部)

### 国内旅行業務取扱管理者試験に合格

旅行が好きな吉村主任は、その知識を深めるために、旅行業界や旅行サービスが「どのように成り立っているのか学ぼう」と考え取り組んだのが、国内旅行業務取扱管理者の資格でした。最初は好奇心からのスタートでしたが、勉強を続け見事試験に合格しました。今後もさまざまなことに興味を持ち、自身のスキルアップに繋がるチャレンジを続けたいそうです。



穴原雅代(総務部)

### 保育士資格を取得して夢を実現

穴原さんは、7年のヤクルトスタッフを経験した後、「保育士になる夢」を諦めきれず、受験条件(実務経験2年以上等)を満たすため、キッズルームの仕事に従事しました。それと同時に独学で勉強を続け、見事に最短3年目で保育士の資格を取得しました。現在はフォロー担当保育士として、各エリアのキッズルームで活躍中です。



原野亜衣(宅配サービス部)

### 国体で2年連続の入賞

鹿児島県で開催された「かごしま国体」のソフトテニス成年女子団体に出場し、5位入賞を果たしました。昨年の「とちぎ国体」に続いて、2年連続の入賞です。普段は高崎中央サービスセンターの職域専門コースでお届けをしながら練習に励むという二刀流。

仕事とソフトテニスの両立は大変だと思われませんが、仕事の手を抜くことなく見事に結果を残しました。



田島梨紗(宅配サービス部)

### 宅地建物取引士資格試験に合格

合格率が15～17%という、難関「宅地建物取引士(国家資格)／通称:宅建」の資格試験に、最初は跳ね返されるも、諦めずに3回目のチャレンジで合格しました。

産休・育休中の時間を上手に活用し、モチベーションを維持しつつコツコツ勉強を続け、見事目標達成しました。



茂木りな (未来価値創造部)

## 母校の高崎商科大学で講義

大学卒業後も同窓会役員として学校運営に協力している茂木係長。昨年からは学生や教職員の健康増進サポートに取り組み、地域連携センターに対してポールウォーキングや健康経営の提案などを行ってきました。今回は、70名の学生を対象に「健康経営を選択する時代」をテーマにした90分の講義を行い、好評を得ました。



## 最高のチームで賞



安田まゆみ・小堀由美子・松本みゆき・小川泉・小池加奈・黒岩那月・志村由香利・江波ひとみ・高崎北サービスセンターのヤクルトスタッフ/AD (宅配サービス部)

## 高崎北サービスセンターお披露目会を実施

2023年9月に移転し、名称が群馬町サービスセンターから高崎北サービスセンターに変更になりました。新しくなったサービスセンターを地域の方々に知っていただき、より絆を深めたいとの考えで、センター関係者が一丸となってお披露目会を計画・実施しました。事前にヤクルトスタッフがお客さまをお誘いしたことで、当日は約100組200名の方々が参加してくださり、大好評のお披露目会でした。



## 第36回受賞者



津田美枝 (宅配サービス部)

## リンパケアセラピスト【アロマ】と スキンケアアドバイザー資格合格

化粧品のお届けとエステを施術する中で、自身のスキルアップとお客さまをもっと綺麗にしたいとの思いから、より「美」に関することに興味を持ち、家事と仕事の合間にリンパケアセラピスト【アロマ】とスキンケアアドバイザーについて勉強を始め、見事資格を取得しました。エステ後もお客さまが心も体も満足していただけるように、アドバイスを行っています。



南容子 (宅配サービス部)

## なりたい自分になる90日チャレンジ目標達成

高崎北SCの南さんは、2023年度ヤクルトスタッフ向け90日チャレンジの第1回募集を行った際、率先して手を上げてくださった内の1人。「少しでも健康できれいな姿でいたい」という思いから、これまでも健康に関する情報を収集し、自分でできることを努力してきましたが、今回のチャレンジ(9月～12月の90日間)で目標となる数値を大幅に下回る結果を出しました!



永井エリコ・保科瞳 (宅配サービス部)

## 化粧品従事者愛用の拡大と自信の醸成

1月にPSM活動を実施することになり、この活動を好機ととらえた永井BCと保科主任は、「スタッフに前向きに楽しく活動をしてもらいたい」という思いから、パラビオのメイク品を貸し出したり、お客さまに使用するカウンセリングシートを全員に記入してもらうことで、お肌に対する意識を高めるなどの準備を行いました。それにより、上並榎サービスセンターのPSM活動に臨む態勢が整い、見事全員が活動目標を達成しました。



栗原優奈 (未来価値創造部)

## 健康情報を知っていただき、 ヘルスケアパートナーを目指す

宅配サービス部でのお届け経験から、持病に悩んでいるお客さまが多いことを感じていた栗原社員は、ヤクルトスタッフを対象に、お客さまのお悩み軽減のための「ヘルスケアパートナー」を目指す取り組みを企画。まずは「自宅で気を付けるべき食事や調理法などを教えて欲しい」という声に応えるため、管理栄養士の知識を活用して勉強会を実施しました。また、お客さまからの質問に答えられるように掲示物も作成しました。



小池颯 (直販サービス部)

## 部門横断価値普及活動

小池主任が自動販売機のオペレーションを担当しているアムールタウン高崎様において、職員さま、入所者さまを対象にした健康増進の取り組みを企画しました。ヤクルトスタッフもお届けをしていることから、宅配サービス部や未来価値創造部とも連携して、ヤクルト健康イベント(健康教室、商品紹介、サンプリング等)を実施しました。



高橋花央子 (宅配サービス部)

## 群馬県女子サッカーリーグベストイレブンに選出

高崎中央サービスセンターの職域専門社員としてヤクルトのお届け活動の後、夕方からは Palaistra Ladeis (女子サッカーチーム) の一員として、仕事とサッカーを両立させている高橋社員は、2023年度は群馬県女子サッカー1部リーグで3位入賞しました。さらに、個人で2023年度リーグ戦での、年間イレブンに選出されました。



## 最高のチームで賞



土屋純子・齋藤洋一郎・高橋萌・古住優季 (直販サービス部)・渡邊光・中里佳奈 (総務部)・  
萩原脩平・横田弥子 (DX推進部)・反町麻美 (広報部)・林和宏・友野翔平 (未来価値創造部)

## 全社横断エリア価値普及活動「ヤクルト食育劇」

今年度、コロナ禍の収束を期に「食育劇」を再開しました。通常業務の合間を縫って、直販サービス部が主幹となり、新たなメンバーも加わり、演じるための個人練習、集合練習を重ねました。今年度は、こども園などで8回実施することができ、食育劇をきっかけに園との関係値が深まり、新たなお取引先さまも増えました。



## 特別賞



寄贈 志村由香利先生 作 本店玄関前 (水彩画)

## 群馬ヤクルトの強みを教育現場へ

志村由香利先生 (2023年長期社会体験研修員)

教育現場から飛び出し、民間企業において一からさまざまな経験を主体的に積み、その学びを教育現場に活かすことにチャレンジしました。

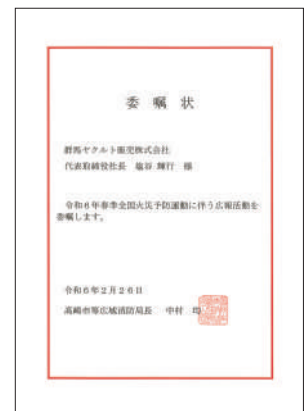
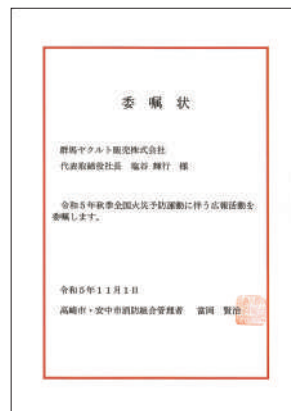
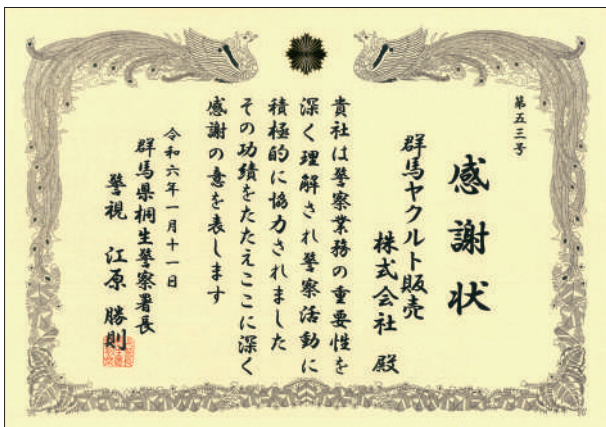
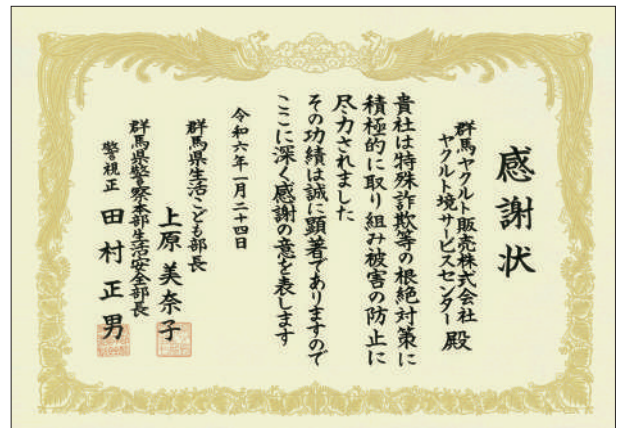
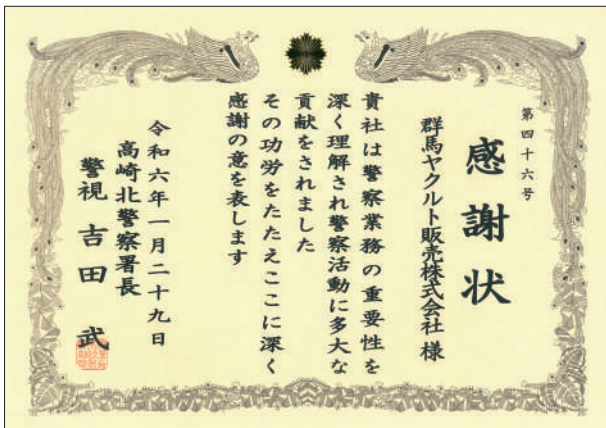
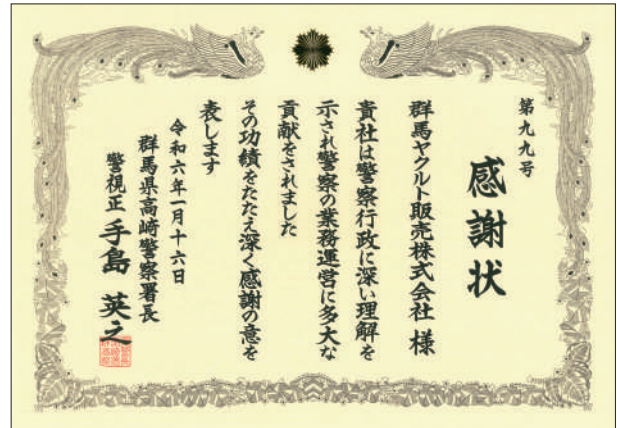




# 感謝状・表彰状

今年度、群馬ヤクルトや従事者の日頃の活動に対して自治体や警察、団体からその活動を高く評価していただき、授与された感謝状・表彰状です。今後も、社会的課題解決のため、地域社会とともに取り組んでまいります。

## 特殊詐欺等の対策への協力に対する感謝状



ヤクルトスタッフの警察活動協力への感謝状

高崎市等広域消防局より、秋季・春季全国火災予防運動に伴うヤクルトスタッフの広報活動に対する委嘱状

# Voice会議

毎月1回、全部門の管理職が参加して、お客さまや現場の従事者から寄せられた声(Voice)を共有し、その声をもとに、アイデア交換や課題の抽出を行っています。その場で回答が難しいものは、各部門で持ち帰り、次回の会議で進捗を報告しています。

## 2023年度実績

集められた声

1,048件



会議の様子(zoomとハイブリッド開催)

## お客さまの声

チラシについて

### 吉岡町のお客さまより



チラシに掲載されるお菓子のアレルギー表記をしてほしいです。

### 宅配サービス部の回答

チラシにQRコードを載せてアレルギー情報を確認できるようにします。



アレルギー情報をQRコードで記載

## 従事者の声

給食注文商品のピッキングについて

### 財務部業務課社員の声



先日、直販サービス部の方から「学校給食のピッキングをしてくれるようになってから安心して納品出来るよ。ありがとう!」と言われました。実際に商品をお届けする方に言われたその言葉は、本当に嬉しかったです。今後も頑張っていきたいと思いました。

### 直販サービス部の回答

直販サービス部としても、商品を持ち出す時に、正確な数がきれいに並べてあるので、納品効率が上がりとても感謝しています。



ピッキングの様子

## 带状疱疹ワクチン接種について

### 🗨️ ヤクルトスタッフより



家族が顔面带状疱疹に罹りました。予防接種の費用が高額と聞きますので二足を踏んでしまいますが、より情報が欲しいと感じました。

### 🗨️ 総務部より回答

市町村によって対応が異なります。未実施の市町村もあります。早い段階で情報提供します。



### 🗨️ ヤクルトスタッフより返答



前回のVoiceで上げた、顔面带状疱疹の予防接種についての情報を総務部からお知らせいただけたこと、大変ありがたかったです。家族や友達にも情報提供させていただきました。

《個人が選択して受けることができます》

带状疱疹ワクチン	生ワクチン	不活化ワクチン
2種類の違いは？	2016年～ 弱毒化 打てない	2020年～ 無毒化 打てる
①生ワクチン	50～60%	90%以上
②不活化ワクチン	1万円程度×1回	2万円程度×2回

NHK公式HP  
ワクチンの詳細はこちらへ

《例：前橋市の例より引用（1月28日現在）》

接種当日満50歳以上の市民を対象に、带状疱疹任意予防接種費用の一部助成の申請を開始します。

助成を希望する人は、**予防接種を受ける前に必ず**保護者防衛で申請を行ってください。接種後に、接種費用の助成を請求できる償還払い制度はありませんのでご注意ください。

・不活化ワクチンを接種される人は、令和5年3月末までに2回目を接種して頂く様、ご協力お願いいたします。4月以降の接種については、詳細が決定的次第、前橋市HPにてお知らせします。

【任意接種】  
居住市町村で助成がある場合は、**任意接種のHPや広報等**をご確認ください

★50歳以上の方は…

带状疱疹の予防にワクチンという選択肢を

- 日頃から免疫機能の維持を心がけましょう！
- 予防接種は带状疱疹の予防の選択肢のひとつですが、発症を完全に防ぐものではありません

※接種ができない人、注意を必要とする人もいます  
接種にあたっては医師とご相談ください

群馬ヤクルト販売 総務部

带状疱疹のワクチン接種について掲示板で発信

## 認知症サポーター養成講座について

### 🗨️ ヤクルトスタッフより



認知症を心配されるお客さまが多いです。2018年に認知症サポーター養成講座を受講しましたが、改めて学ぶ機会を設けていただきたいです。

### 🗨️ 広報部より回答

コロナ禍の影響で長く認知症サポーター養成講座の機会を設けることができませんでしたが、2023年度から各サービスセンターで実施しています。



認知症サポーター養成講座の様子

## クレーム予防推進会議

クレーム予防推進会議では、会社へお問合せいただいた、お客さまの声を分析し、対応策を考え、共有しています。今後も、会社全体でお客さまサービス向上を目指していきます。



お申し出件数  
全体 **890** 件

宅配サービス部

**383** 件(前年度:431件)

直販サービス部

**507** 件(前年度:511件)

※2024年2月末現在

# デジタルトランスフォーメーションの推進

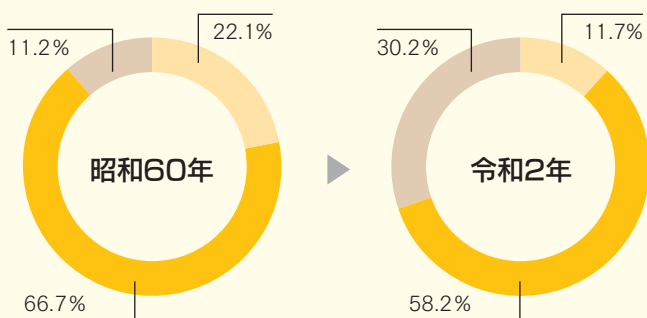
今後のDXの進め方をグランドデザインとして示し全社で共有することで、「従事者の生産性向上」や「労働環境改善」さらに「お客さまサービス向上の実現」に向け、DXの推進を加速させます。

## なぜデジタル化が必要なのか

昭和60年から令和2年の35年間に生産年齢人口割合は8.5%も減少しています。年少人口割合も48%の減少、一方老年人口割合は2.7倍の増加傾向にあります。これは労働力不足を示しており今後の大きな課題です。また、転職の活性化も進み2016年～2022年の6年間に正社員転職率は2倍に増加。社員教育における業務教育の負担が増えています。これらの傾向を踏まえ、人材に依存した働き方をデジタルと共存した働き方に変えていく、働き方の再設計が必要であると考えられます。

### 群馬県年齢区分別人口割合の推移

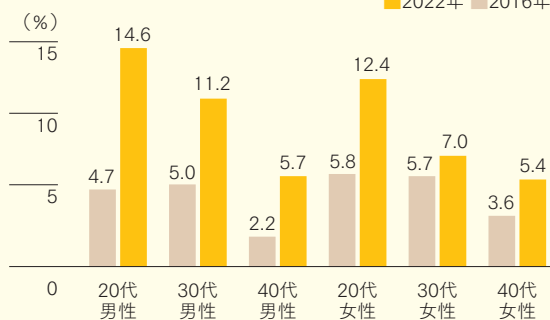
■年少人口(14歳以下) ■生産年齢人口(15～64歳) ■老年人口(65歳以上)



令和2年総務省国勢調査による

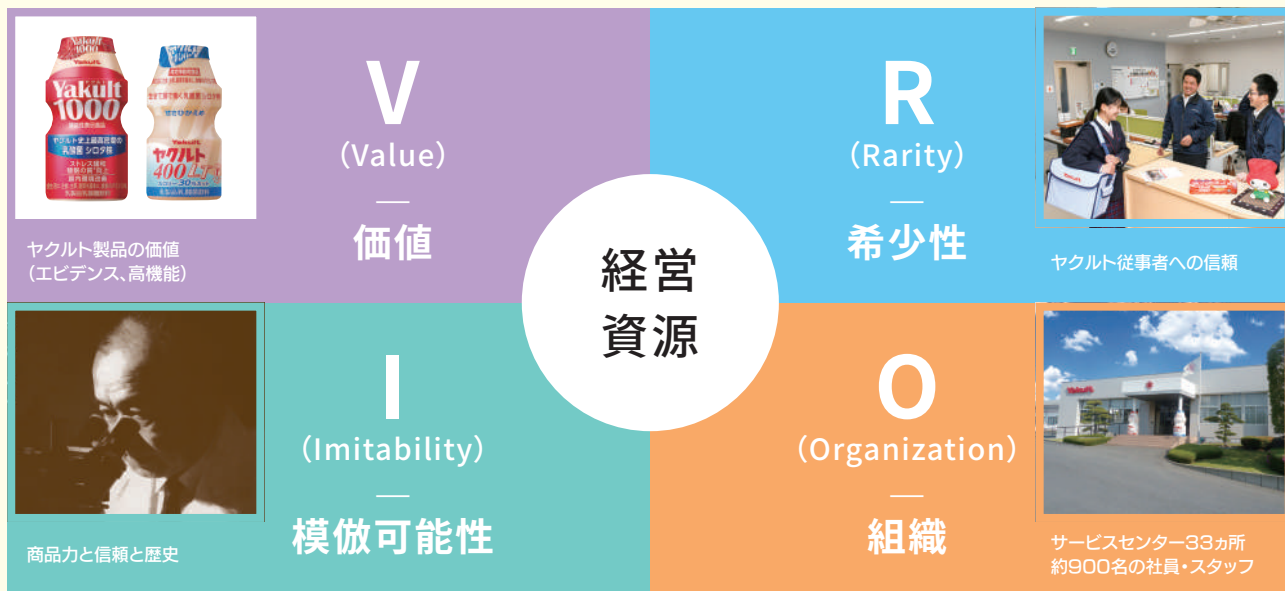
### 正社員転職率

■2022年 ■2016年



※国勢調査における正規雇用者全体の構成比に合わせたスクリーニング全回収数のうち、該当期間(各1年間)に転職したサンプルの割合

## DXグランドデザイン～実現背景VRIO(プリオ)分析～

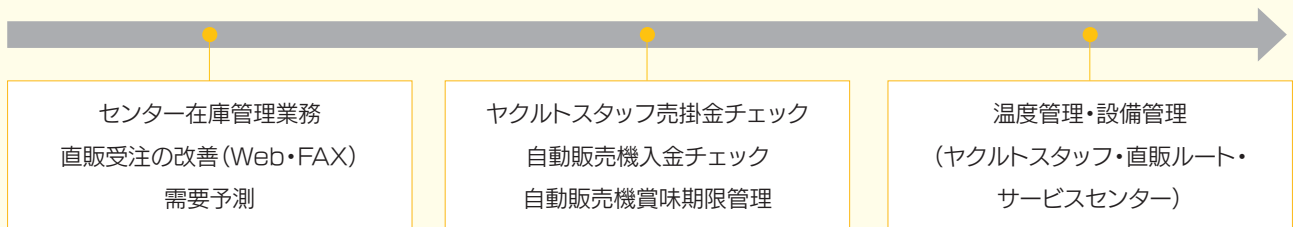


## DX「デジタルトランスフォーメーション」達成へのステップ



### 本来の業務に集中できる仕組みづくり ～1stステップ～

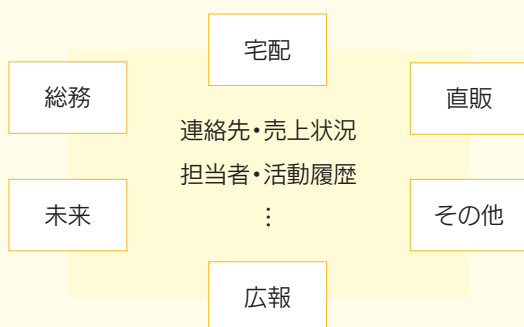
現状の課題をデジタル化で改善し、本来の業務に集中できる仕組みを作る。



### 情報の活用と一元管理 ～2ndステップ～

業務のさらなる効率化・進化をさせる。

#### お客さま情報の一元管理



#### 情報の活用



### お客さまサービスレベルの向上 ～ゴール～

#### つながりの強化

デジタルを活用して業務効率上がり、お客さまとのコミュニケーション強化やサービスレベルの向上と業績向上を目的としたアプリ開発を行いたいと考えています。

#### 新たなつながり

デジタルヘルスケアを通して、ヘルスケアカンパニーとして県民の未来の健康も支える企業になることを最終目標としています。

## 労働環境の整備

より良い安全衛生管理や充実した福利厚生制度の運用を行い、全従事者が働きやすい社内環境の整備を行っています。働きやすい時間や場所、健康状態など、あらゆる環境を整備により、全従事者が心も体も健康な状態で安心して活躍できる会社を目指します。今年度は、厚生労働省の「改正育児・介護休業法」に基づき、産後パパ育児休暇の利用開始も始まりました。

### サービスセンター移転・新築

#### 高崎北(旧群馬町)サービスセンター(2023年9月4日移転)

移転前



移転後



高崎北(旧群馬町)SC  
センターマネージャー  
安田まゆみ

大きなYakult1000オブジェがあることで、地域の方からたくさん声をかけていただき嬉しく思っています。前の通りから建物もよく見えるので、地域のシンボルとして活躍していきたいです。



仕入れスペース

- エステルーム
- 駐車場 **33**台

#### 渋川サービスセンター(2024年2月6日移転)

移転前



移転後



渋川SC  
センターマネージャー  
小菅敦子

渋川サービスセンター一同、待ちに待った移転・新築です！キッズルームの窓が特徴的で、会議室やセキュリティも備えた、すてきな建物です。ここから、さらなる地域へのお役立ちを目指します。



キッズルーム

- エステルーム
- キッズルーム
- 会議室
- 駐車場 **40**台

## 車両管理

各部門で使用する、車両を管理しており、その数は計689台になります。来年度からヤクルトスタッフが使用しているリース車の入れ替えが予定されています。それに伴い、入れ替え車種の検討や入れ替え準備を、今年度より計画的に行っています。

### 入替予定台数

2024年度	171台
2025年度	194台
2026年度	70台
2027年度	18台
2028年度	26台



## 健康診断受診勧奨

健康診断の受診率向上のため、受診勧奨に力を入れており、各サービスセンターでの啓発や、健康情報の発信を行っています。

### 実施内容

- サービスセンターへ啓発訪問(12カ所実施)
- 健康情報発信(毎月月初旬に掲示板へ発信)
- 婦人科がん検診情報発信(毎月中旬に掲示板へ発信)
- 市町村別婦人科がん検診情報  
(6月に各サービスセンターへ該当市町村の内容を発信)



啓発訪問(高崎西SC)



健康情報



婦人科がん検診情報

## 産前・産後休暇 ～産後パパ育児休暇も開始～

社内連携を強化して、安心して産前・産後休暇を取得できる環境を整備しています。さらなる労働環境の改善として、今年度から産後パパ育児休暇制度の利用が始まりました。

取得者 **7**名  
(内産後パパ育児休暇2名)



上並榎キッズルーム 主任保育士  
新井奈津姫

産休前に手続きなどについて分かりやすく説明があり、不安なく産休に入ることができました。育休中も6ヶ月目と復帰前に面談があり、現状の様子や育児への不安等がないか相談にのってもらい、復帰後の仕事のイメージを話すことができたので、安心して仕事に戻ることができました。復帰後は仕事に対する見方が変わり、今までの仕事のやり方を見つめ直すきっかけにもなりました。

※写真はキッズルームにて仕事の様子



未来価値創造部  
林和宏

6月の末に第一子が生まれ、約1ヶ月半お休みをいただきました。あの時の経験が、帰宅後や休日の過ごし方に大変役に立っています。育休期間は夜間を妻に任せ、日中は休んでもらい、昼間の家事を担当しました。手際が悪すぎて1日中台所に立っているような有様でした…。今は毎週末家族3人で散歩に出かけるのが楽しみです！



人材開発部  
住谷優太

産後パパ育児を、7月から8月にかけて1ヶ月間取得させていただきました。第一子ということもあり妻も私も不安が大きかったのですが、夫婦で協力してじっくりと育児に取り組めてとても良かったです。育休を取得するにあたっては、上司や部内メンバーにもご理解いただき、心置きなく休むことができました。

## 子育て支援について

群馬ヤクルトは県内17か所にキッズルームを設けています。サービスセンター内に併設されているのでお子さまの近くでお仕事ができます。また、長期休暇期間には小学生までお預かりし、働くお母さんをしっかりサポートしています。キッズルームでは安全・安心な保育環境づくりと保育士のスキルアップに日々取り組んでいます。



### キッズルーム利用者の声



吉井KR 松原左智・縁ちゃん(2歳)

ヤクルトで仕事をすることが決まり、娘の預け先をキッズルームか保育園かで悩んでいました。上の兄弟たちを幼稚園に預けていることもあり、幼稚園と保育園の両方の送迎は大変だと思い、隣接しているキッズルームに預けることに決めました。

保育士の先生方は娘だけではなく、母親の私のことも優しく見守ってくれ、勤務時間が変動しても臨機応変に対応してくれます。また、夏休みなどの長期休暇は幼稚園、小学校がお休みのため、上の3人の兄弟たちも見ていただけるので助かっています。

私の仕事の活力は子どもたちの笑顔です。その子どもたちが、いつも笑顔で過ごせるようサポートしてくれる先生方には、感謝しています。

上並榎KR 松本香菜恵・郁人君(2歳)

息子が1歳になり、育児休暇が明けたタイミングでキッズルームに預けました。まだ小さかったので少人数で見てもらえることや、体調不良の際にすぐ迎えに行けるということに魅力を感じ、利用を決めました。異年齢のお友達がいるので、お兄さんお姉さんの真似をしながら、多くのことを自分で挑戦してみたい!という気持ちが育ったように思います。

先生が毎日書いてくれる連絡帳には1日の息子の様子が細かに書いてあり、いつも楽しみにしています。

季節の制作もさまざまなアイデアが取り入れられていて、息子も意欲的に取り組んでいるようです。先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。





## 保育者の声

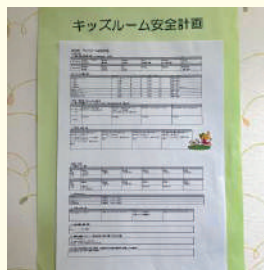
ヤクルトキッズルームに入社して7年目になります。  
ヤクルトのキッズルームは少人数で子ども一人ひとりに寄り添った保育ができます。また異年齢保育のため、子どもたちにとっても日々学びがあるようです。  
私自身も出産育児休業を経て、娘をキッズルームに預けて仕事に復帰しました。復帰後は働きながら子育てをしているお母さんたちの気持ちを理解し、保育士の目線だけでなく、多角的な視点をもって子どもたちへの保育ができるようになったと感じます。  
これからも子どもたちに元気なパワーをもらい、毎日笑顔で子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。



渋川KR  
主任保育士  
林舞

## 安全環境整備

群馬ヤクルトのキッズルームは安全な保育環境を整えています。2023年は安全計画を策定し、自然災害や事故に備え、日々訓練や研修を行っています。また、感染症対策のために、全キッズルームにエアドッグを完備しています。



## 保育者研修

### 保育者実務研修「人生100年時代を生きぬく子どもたちへ」

今年度は「人生100年時代を生きぬく子どもたちへ」というテーマで子ども主体保育について学びました。「保育観を見直すきっかけとなった」「子どもの自発的な部分を大事にしていきたい」等、多くの学びがありました。今後も保育者のスキルアップを目指し、定期的に研修を実施していきます。



### YCP（ヤクルトチャイルドケアプログラム）研修

ヤクルト保育の現状に寄り添った小児応急のオリジナルプログラムYCP (Yakult Childcare Program) 研修を行っています。定期的に研修を実施し、繰り返し訓練することで常に正しいスキルを身につけています。



## 一 社内委員会活動

# 労働安全衛生委員会

### 実施概要

従事者の職場環境の改善や健康管理を目的に、毎月各部門へ啓発を実施しています。

### 第1回安全運転研修(シニア・惹起者・管理者)

今年度初めて、65歳以上のシニア・事故惹起者・管理者を対象に、自動車教習所にて安全運転研修を実施しました。終了後は、委員会内で内容検討・経過を観察して、安全なお届けのための運転技術向上に努めます。



教官による路上での運転診断



実際の事故内容による実車訓練



指導方法の理解

### 第10回交通安全研修会

5月の全国春の交通安全運動に合わせて、第10回交通安全研修会を実施しました。社内で実際に起きた事故時のドライブレコーダーの映像を編集して、動画を作成し、全従事者へ前方注意の啓発を行いました。動画の視聴後、アンケートを実施したところ、「運転に集中する」と答えた方が多く、安全運転への啓発に繋がりました。



各サービスセンターにて動画視聴

### 第3回安全お届け推進活動



点検表を基にグループに分かれて点検(タイヤの溝を確認)

9月の全国秋の交通安全運動に合わせて、第3回安全お届け推進活動を行いました。3年目となる今年度は、前橋中央SC・高崎西SC・高崎東SC・松井田SCの4か所で実施しました。この活動は車両の内外装をきれいに保つことで、運転に集中できる環境を作ることを目的に、委員会メンバーと一緒に内外装の点検を行っています。

## 一 社内委員会活動

## 内部監査委員会

## 実施概要

「食品衛生管理作業手順書」を基にして正しく作業が実施されているかリストでチェックし、現場観察および担当者への聞き取りを行うことで問題点の有無を確認する。



## 監査目的

地域社会のために存在する企業として責任を果たすべく、内部監査(業務監査)の充実・強化を図り、サービスレベルの向上とコンプライアンスの徹底を実行する。仕組みの整備と見直し・改善を循環的に社員一人ひとりが実行することで、企業価値向上につなげる。

## 監査対象(食品すべての在庫場所)

1. 本店倉庫(冷蔵庫・常温倉庫・キリン倉庫)
2. 全サービスセンター(33センター)
3. 全セールスルート(24ルート)
4. 出張所(沼田・中之条)

## 実施期間

上期

7月3日～7月31日

下期

11月1日～11月30日



## 内部監査の流れ

「食品衛生管理作業手順書」に従い各部門ごとのチェックシートで現場にて目視と質問により監査をする。

監査終了後、監査結果を現場にて該当社員やセンターマネージャーに報告をする。

不適合項目は監査実施ペアの責任において是正を確認し、是正確認報告書を提出する。

内部監査結果を受け、分科会で問題発見・食品衛生の課題解決に向けて取り組む。

## 内部監査の結果

## 不適合件数

項目	上期	下期	前年度 上期	前年度 下期
本店倉庫	1件	1件	0件	1件
直販サービス部	6件	5件	9件	1件
宅配サービス部	22件	13件	57件	29件

## Good Point



蓄冷剤の片付け方の標準化(中之条SC・高崎北SC)

一 社内委員会活動

# DX (デジタルトランスフォーメーション) 推進委員会



## 基本方針

1. 全社・部門の課題をIT化で改善を図る
2. 全社・部門のITリテラシーを向上する
3. 未来に向けたDXアイデアを創出する

## FSV・ファイリングデータベース運用

- 運用ルールの再確認と部内周知
- ファイルサーバー不要データ削除
- ファイルサーバー過去データ移行

## ITリテラシー向上

- ITリテラシー向上研修
- IT関連情報の部内周知

**IT topics** 今回のテーマ…「パスワード」です Vol.1

■普段使用しているパスワードでこのような管理をしていますか？

- (1) 紙や封筒に書いてパソコンに貼っている
- (2) 同じパスワードを使い回している
- (3) 重要目録の作りやすいパスワードを覚えていない

悪いパスワードの共通点... すべてパスワード、英数字を混ぜる...  
**PC内にある社内情報が社外に洩れてしまう、詐欺被害に遭う等々**

文字数	英小文字のみ (1文字)	英大文字のみ (1文字)	英数字のみ (1文字)	英数字記号 (1文字)
8	1.68億	2.60億	2.09億	30.3億
9	4.57億	7.81億	5.81億	81.1億
10	1.24億	1.95億	1.48億	20.1億
11	3.21億	5.02億	3.71億	49.1億
12	8.48億	1.30億	9.78億	126.1億

■文字や固有名詞を羅列しコピー、貼り付けを行なうショートカットキーの紹介...  
 ...マウスをクリックして「コピー」や「貼り付け」をしている方におすすり!!  
 \*Ctrl+C=文字や固有名詞をコピー \*Ctrl+V=文字や固有名詞を貼り付け

**IT topics** 今回のテーマ…「情報機器の取り扱い」です Vol.2

■使用している情報機器でこんな管理をしていますか？

- (1) 社外に持ち出す際申請をしない
- (2) 席を離れる時に、PCの画面をロックしていない
- (3) 会社指定以外の情報機器を使用している

悪いものがあった場合、今すぐ「情報機器の取り扱い」を見直しましょう!  
**ノートPCの紛失や盗難による個人情報の漏洩等々**

■PCの画面をロックするショートカットキーの紹介...  
 ...背景を離れる際画面をロックしない方には必ず実施して欲しいこと(情報漏洩防止)  
 Windowsボタン(Windowsキー) + L = 画面のロック

**IT topics** 今回のテーマ…「メール」です Vol.3

■このようなメールが届いたことはご存じですか？

迷惑メール	フィッシングメール	なりすましメール	詐欺メール
迷惑メール	フィッシングメール	なりすましメール	詐欺メール

■To, Cc, Bccとは?  
 To...メールの宛先に対してほしい方に対して設定  
 Cc...自分の上長と一緒に仕事をしている同僚など、メールの内容を把握してほしい方に対して設定  
 Bcc...取引先へのメールを上長に念のため見せておきたいときに設定

**IT topics** 今回のテーマ…「インターネット」です Vol.4

■普段インターネットを使うときこんなことをしていますか？

- (1) SNSに写真をアップする時に他人が写っている
- (2) 他人が著作権を侵害する画像や音楽、文章を勝手に使用している
- (3) ぼろぼろとした出典元の不明な情報を転載している

■Webサイトを簡単に自分自身で確認するショートカットキーの紹介...  
 ...お気に入りのWebサイトを簡単に確認することができます!!  
 ① Ctrl + D = Webサイトの個人入力登録  
 ② Ctrl + Shift + O = 登録したWebサイトの一覧表示

**IT topics** 今回のテーマ…「OSアップデートの必要性」です Vol.5

■OSアップデートのメリットとして

- ・セキュリティの改善
- ・新機能が使用できる
- ・機器の不具合を改善できる

※社内のPCには提示があった場合のみアップデート作業をお願いします

■ファイル印刷を簡単に実行するショートカットキーの紹介...  
 ...ファイル印刷、転送、共有をまとめて印刷まで移動している方におすすり!!  
 Ctrl + P = 印刷画面に直接移動

**IT topics** 今回のテーマ…「PC用語」です Vol.6

■業務生産性を高めるために必ず覚えて欲しいPC用語をご紹介します

- ①デスクトップ: PCにログインした時に表示される画面
- ②ブラウザ: インターネットを利用するために使うもの
- ③タスクバー: デスクトップの下部にある黒いバー
- ④Windows(スタート)ボタン: PCの電源を切ったり、設定を行う際に使用するボタン
- ⑤エクスプローラー: ファイル(エクセルやワード)やフォルダを起動するためのプログラム
- ⑥ショートカットキー: キーボードの特定のキーを同時に押し使うと、便利機能になる

■業務生産性の向上、自己解決能力、業務に使える知識が増える等々

## システム課題の抽出

- 全社・部門の課題の把握
- 課題解決の検討・提案
- DXアイデア抽出

一 社内委員会活動

# SNSマーケティング委員会



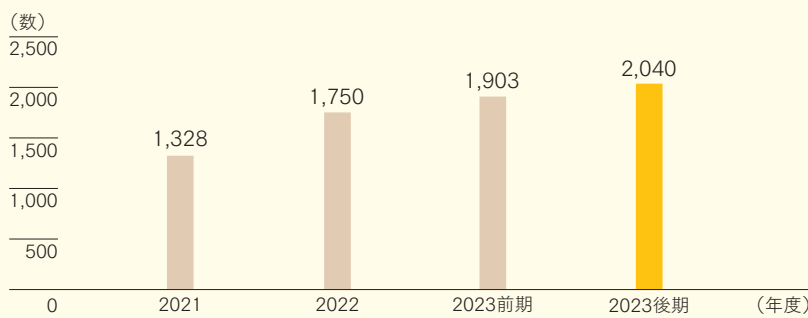
## 基本方針

コアメッセージ(すべての投稿に込める想い)  
「群馬ヤクルトはお客さま・従事者の健康と幸せに  
寄り添う会社だ」

## SNS運用

「SNSを通じてあたたかいつながりを創出する」をテーマに、主にSNSのInstagram(インスタグラム)への投稿を行いました。

### Instagram (インスタグラム) フォロワー数推移



フォロワー数

**2,040** (対前年+約400)

2023年度投稿数

**170**回 (前年度投稿数135回)

## 反応が大きかった投稿



新人ヤクルトスタッフ紹介シリーズ



ヤクルトのアレンジを紹介



フットゴルフ阿久津選手来社



みんなでニューイヤー駅伝応援

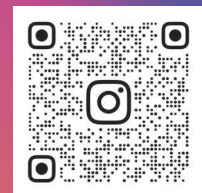


前橋市はたちのつどいフォトスポット



大好評ヤクルトフェア

群馬ヤクルトの  
Instagram(インスタグラム)  
ぜひご覧ください!



# FM GUNMA スマイルレポート

毎週火曜日の朝9時32分から5分間放送中

ヤクルトスタッフが思わず笑顔になった地域の素敵な情報を発信しています。

2023年度出演者紹介

2016年4月放送開始以来、延385回放送(2024年3月まで)



小林めぐみ(前橋東)



小野坂安代(吉岡)



中島八江子(高崎西)



田中光恵(笠懸)



難波由美(高崎南)



野村菊江(平成大橋)



金井真奈美(富士見)



石田光子(渋川北)



小林宮子(前橋北)



北原真由美(高崎問屋町駅前)



青木香保里(吉井)



中村彩(太田宝泉)



織茂絹恵(大胡)



角田恵美(沼田)



西島笑美子(渋川)



齋藤知美(前橋中央)



大島千恵子(群馬町)



岡村ひさ江(安中)



加藤俊己(問屋町)



萩原明美(中之条)



澤田さおり(藤岡)



狩野佳子(玉村)



小林李奈(みなかみ)



中島あけみ(高崎東)



吉田敏子(富岡)



石井久美子(笠懸)



深澤明美(前橋東)



佐藤夏望(富士見)



早川和佳子(吉岡)



岸田藍(上並榎)



斎藤紀子(境)



唐澤沙織里(平成大橋)



山本めぐみ(渋川)



飯塚千尋(高崎問屋町駅前)



清水留美(高崎西)



須田幸子(前橋北)



齊藤正代(渋川北)



下平由佳子(高崎南)



今井美沙都(下仁田)



笠原めぐみ(大胡)



片桐雪絵(前橋中央)



矢作まき子(沼田)



樋田香里(吉井)



佐藤和泉(松井田)



岡千栄子(駒形)



土屋美紀(長野原)



富田直美(安中)



湯浅真苗(玉村)

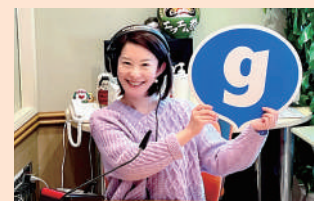


佐々木恵子(中之条)



## スマイルレポートMC FM GUNMAアナウンサー市川まどかさん

ラジオ収録 第一声の「こんにちは〜！」が、はつらつとしているヤクルトスタッフさん。担当地域のことを本当に知り尽くしていて、美味しいお店情報は、私も楽しみのひとつです。センターのみなさんでお昼をまとめ買いしたり、夕飯のおかずを調達し合ったり。仲の良さも伝わってきます！



# 新聞掲載記事紹介

**孤立など課題解決へ 市社協が地域共生フォーラム**

「孤立」をテーマとした地域共生フォーラムが、2月18日（土）午後2時から、市社協（市民センター）で開かれた。...

上毛新聞 2024年2月18日号

**食育や防犯で協定 村と群馬ヤクルト**

群馬県利根郡吉井町と群馬ヤクルトが、食育や防犯に関する協定を締結した。...

上毛新聞 2023年9月8日号

**非常時でも給食 途絶えないよう**

群馬県利根郡吉井町と群馬ヤクルトが、非常時でも給食の途絶えを防ぐため、協定を締結した。...

**子ども食堂 前橋 安中イベント**

前橋市と安中市で子ども食堂のイベントが開催された。...

上毛新聞 2023年11月29日号

**被害防止に功労 4団体に感謝状**

群馬県利根郡吉井町で被害防止に功労を著した4団体に感謝状が贈られた。...

上毛新聞 2024年1月31日号

**健康増進施設が導入 群馬ヤクルト**

群馬県利根郡吉井町が健康増進施設を導入し、群馬ヤクルトと連携している。...

上毛新聞 2023年4月11日号

**旅がらす包装でPR**

群馬県利根郡吉井町が「旅がらす」包装でPR活動を行っている。...

**アプリ使いウォーキング**

群馬県利根郡吉井町でアプリを使ったウォーキングイベントが開催された。...

上毛新聞 2023年12月12日号

**成人式で乾杯**

群馬県利根郡吉井町で成人式が開催され、乾杯が行われた。...

上毛新聞 2023年7月1日号

**子ども食堂**

群馬県利根郡吉井町で子ども食堂の活動が行われている。...

上毛新聞 2023年12月7日号

上毛新聞 2023年12月7日号

**ヤクルトで群馬の皆さまに 健康で美しくなりたい**

群馬県利根郡吉井町でヤクルトの健康効果をPRしている。...

上毛新聞 2023年8月11日号

**配達や製造工場 県民の身近な存在**

群馬県利根郡吉井町でヤクルトの配達や製造工場が県民の身近な存在となっている。...

上毛新聞 2023年4月13日号

**DXで地域活性化**

群馬県利根郡吉井町でDX（デジタルトランスフォーメーション）による地域活性化が行われている。...

**群馬ヤクルトと連携協定を締結**

群馬県利根郡吉井町と群馬ヤクルトが連携協定を締結した。...

上毛新聞 2023年8月24日号

**健康増進向け連携**

群馬県利根郡吉井町で健康増進に向けた連携が行われている。...

上毛新聞 2023年10月17日号

**文化振興や防災で連携**

群馬県利根郡吉井町で文化振興や防災に向けた連携が行われている。...

上毛新聞 2023年9月7日号

**日産販売店が**

群馬県利根郡吉井町で日産販売店の活動が行われている。...

上毛新聞 2023年11月18日号

**住宅用火災警報器**

群馬県利根郡吉井町で住宅用火災警報器の普及活動が行われている。...

上毛新聞 2024年2月2日号

**軽スポーツ体験や健康相談市が推進**

群馬県利根郡吉井町で軽スポーツ体験や健康相談を市が推進している。...

上毛新聞 2023年11月6日号

**文化振興や防災で連携**

群馬県利根郡吉井町で文化振興や防災に向けた連携が行われている。...

上毛新聞 2023年12月13日号

**文化振興や防災で連携**

群馬県利根郡吉井町で文化振興や防災に向けた連携が行われている。...

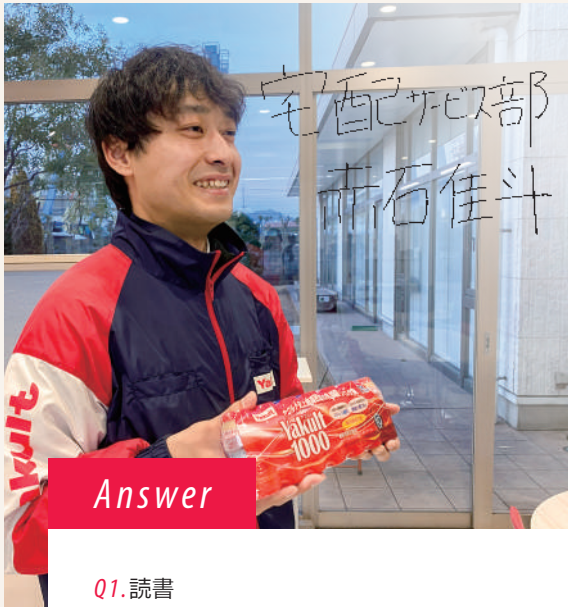
上毛新聞 2024年1月13日号

**群馬ヤクルト**

群馬県利根郡吉井町で群馬ヤクルトの活動が行われている。...

## 2023年度新入社員紹介

**Question** Q1.趣味や特技は? Q2.自分の魅力を一言で! Q3.今後の意気込み! Q4.好きな言葉は?



**Answer**

- Q1. 読書
- Q2. 行動力
- Q3. 多くの方に価値普及する
- Q4. ありがとう



**Answer**

- Q1. サプライズ
- Q2. 前向き!
- Q3. "楽しい"を日々追求!
- Q4. 感動



**Answer**

- Q1. 読書、散歩
- Q2. さまざまなことに興味をもてること
- Q3. 感謝の気持ちと笑顔を忘れない!
- Q4. 素直



**Answer**

- Q1. スノーボード
- Q2. 明るいところ
- Q3. 初心を忘れず丁寧な仕事を心がける
- Q4. ありがとう



## パレイストラを応援しています



群馬ヤクルトの社員としてヤクルトのお届けをしながら、「感謝」をコンセプトに活動するクラブチーム「PALAISTRA」に所属し、サッカー・ソフトテニスに励む4名の社員を紹介します！



DF  
原島望



FW  
内川菜摘



MF  
高橋花央子



原野亜衣

### サッカー戦績

群馬県女子サッカー選手権大会 準優勝  
群馬県女子サッカーリーグ 3位

### ソフトテニス戦績

群馬県春季選手権大会 準優勝  
群馬県上毛新聞社杯インドア大会 優勝  
鹿児島国民体育大会 第5位

# 2024年度経営基本方針

代表取締役会長

本田 博己 2024.4.1



1

## ビジョン経営

会社の将来像、ありたい姿、目指すべき方向性を定め、全員で共有することが、求心力・駆動力になる。

- 2000-01年 ビジョン・プロジェクト
- 2010-13年 2020年 ビジョン
- 2015年～ ビジョン 2020+

そして 2021年～ **ビジョン2035**

2

### 群馬ヤクルトのビジョン2035 「共助社会の担い手になる」

～乳製品人口比20%を目指して～

**Purpose**  
「私たちは何のために存在しているのか」

**Mission**  
「私たちは何をすべきか」

**Value**  
「使命を果たすためどのように行動するのか」

目的・存在意義  
**「健康社会の実現」**

私たちの使命  
「一人でも多くのお客さまに健康と美をお届けすること」

私たちが大切にしている価値観  
**「利他の心」**  
**「お客様本位」**  
**「価値普及」**  
**「生産性向上」**  
**「革新の精神」**

全社戦略：  
ヘルスケアカンパニーへの進化とプラットフォーム型ビジネスモデル構築

3

ビジョン2035とその戦略展開は、外部評価に耐えるか？

↓

経営品質協議会の  
経営デザイン認証への挑戦

↓

第6回「経営デザイン認証」組織  
上位認証 **\*ランクアップ認証** を取得

\*「ありたい姿」の達成に向けて、「戦略(道筋)」「組織能力」「顧客・市場」「提供価値」が組織として明確に「見える化」されていると認められた組織を認証

4

### 昨年までのスローガンの変遷 (2015～)

「つながり」を広げ、一人一人の「居場所」を創ってゆこう！

強くてもあたたかい「つながり」を築こう！・広げよう！

最高のチームを創ろう！

一人一人が主役

5

### 本年の主スローガン 基本を大切に！

～ すべてはお客さまのため～

当社の仕事の基本は、私たちが大切にしている5つの価値観(利他の心、お客さま本位、価値普及、生産性の向上、革新の精神)を誠実に実践することです。

コロナ禍の期間に、お客さま対応やお届けの仕組み、お客さまとの信頼関係づくり“ほころび”は生じていないか、コロナ禍以降に入社した方も多くなった今、改めてすべての点で仕事の基本を見直してみましよう。すべてはお客さまのためです。

6

### 2024年度は、 ビジョン2035実現に 向けての中期計画 第2ステージ開始の年

これまでの第1ステージで試行錯誤してきたビジネスモデルの再構築、そして新しい分野への展開が本格化します。第2ステージを飛躍の期間にしましょう！

# 2024年度事業計画骨子

代表取締役社長

塩谷 輝行 2024.4.1



1

## <基本方針>

生命科学を基盤とする高品質の製品を真心を込めてお届けします。  
お客さまの健康で楽しい生活のために心から寄り添い、全従事者の成長と夢の実現を支援、一人でも多くの人に健康と美をお届けすることを使命に、地域で必要とされ選ばれ続ける企業を目指します。

2

## <行動規範>

<基本に立ち戻る>  
～私たちが大切にしている価値観～

- 利他の心
- お客さま本位
- 価値普及
- 生産性の向上
- 革新の精神

3

## ● 重点課題 1

<地域で選ばれ続ける企業になるために>  
「共助社会」の担い手になる

私たちが目指す共助社会の姿  
個人の多様な価値観や意思が尊重されながら、新たな『つながり』が構築され、全員で作り上げていく地域社会

- 行政との包括・連携協定履行、協定提案
- 地域をささえるプラットフォーム構築
- 障害者雇用の促進

4

## ● 重点課題 2

<ありたい姿への変革>

- ビジョン2035達成に向けて  
(共助社会の担い手・人口比20%)
- ありたい姿への道筋を描く
- ありたい姿への変革目標

5

## ● 重点課題 3

<お客さま継続・創出>

2023年度は2022年度の1000シリーズを中心に急激な飛躍の反動により、乳製品本数が減少。2024年度は中期3か年計画の第2ステージの始まりの年です。取り組むべき課題は、継続的な顧客創出・定着化を図り、付加価値の高い商品・サービスの価値普及活動を徹底する必要があります。今まで以上にお客さまや社会からの信頼・支持の向上を目指します。

6

## ● 重点課題 4

<DXの推進>

- 効率と生産性の向上
- お客さま満足度の向上
- 新しいビジネスモデルの創出

一人一人がデジタル技術について十分に理解、効果的に活用するためのスキルや能力を身につけ、DX推進を図る。

7

● 重点課題 5  
 <働く環境整備>

- 人材開発
- 労務管理・改善
- サービスセンター リニューアル実施
- 従事者健康増進

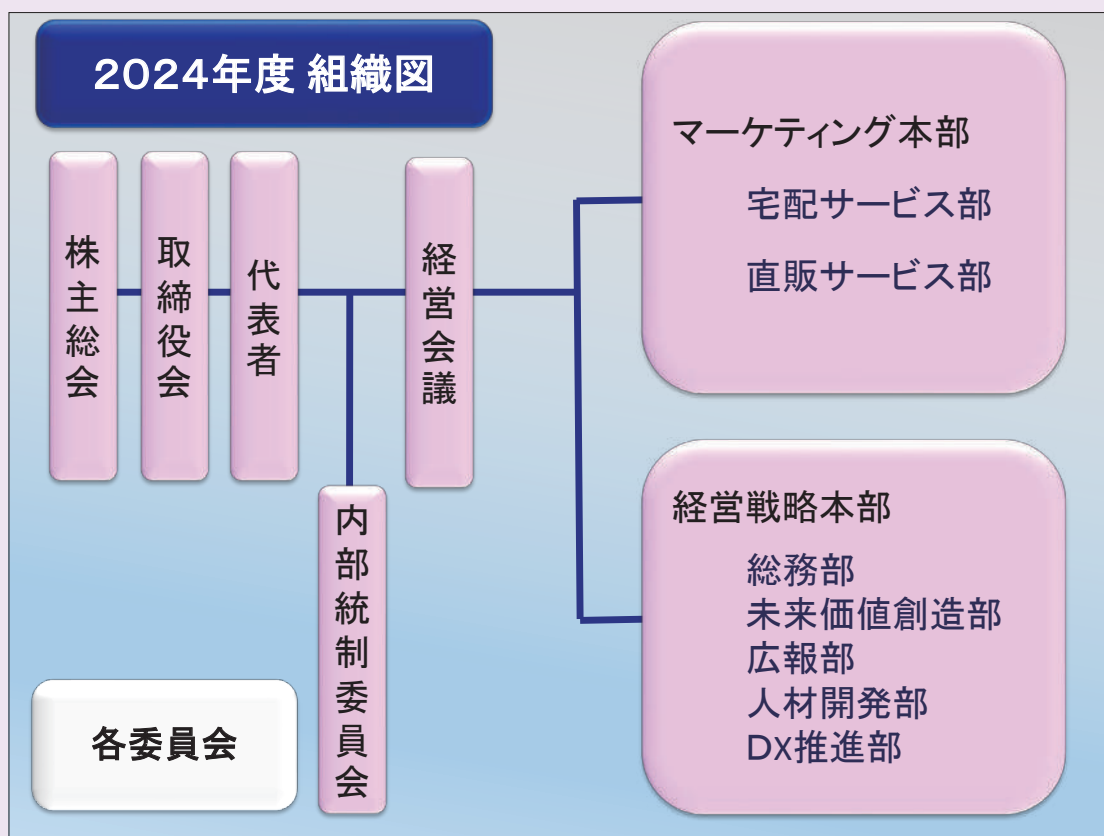
8

● 重点課題 6  
 <環境対策>  
 「人も地球も健康に」

「コーポレートスローガン」に込めた想い、人が健康であるためには、人だけではなく周りのものすべてが健康でなければなりません。

私たちが地球に住み続ける為に阻害する課題に向き合い、環境課題解決の為にヤクルトグループ共に全社で取り組む。

9





A big dream in a small bottle

---

**編集**

群馬ヤクルト販売株式会社  
広報部

大山賢司・柿沼禎明・反町麻美・今井智規

**発行**

群馬ヤクルト販売株式会社  
前橋市高井町1-7-1

**デザイン**

株式会社スマイルミッション

---